

房総のむら年報

31

－平成28年度－

千葉県立房総のむら

目次

I. 使命と沿革			
1. 使命	-----	1	
2. 沿革	-----	1	
II. あゆみ			
昭和56年度～平成28年度	-----	2	
III. 管理・運営			
1. 組織・職員	-----	8	
(1) 運営組織	-----	8	
(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議	----	9	
(3) 職員及び事務分掌	-----	10	
2. 施設・設備	-----	11	
(1) 敷地	-----	11	
(2) 建物	-----	11	
(3) 古墳群の保存・整理	-----	13	
(4) 文化財建造物の保存・整備	-----	13	
IV. 事業報告			
1. 企画展等	-----	14	
(1) さくらまつり	-----	14	
(2) 春のまつり	-----	15	
(3) むらの縁日・夕涼み	-----	16	
(4) 稲穂まつり	-----	16	
(5) ふるさとまつり	-----	17	
(6) むらのお正月	-----	19	
(7) 企画展「炭と暮らす」	-----	19	
2. 展示・演目の展開	-----	21	
(1) 商家町並み	-----	21	
(2) 武家屋敷	-----	29	
(3) 農家	-----	30	
(4) 農村歌舞伎舞台	-----	36	
(5) 風土記の丘資料館	-----	37	
(6) 新規の体験演目	-----	39	
			3. 教育普及事業 ----- 44
			(1) 学校支援事業 ----- 44
			(2) 講習会等 ----- 47
			(3) ボランティア事業 ----- 52
			(4) 刊行物 ----- 53
			(5) ホームページ ----- 54
			(6) メールマガジン ----- 54
			4. 調査研究活動 ----- 55
			(1) 資料の管理 ----- 55
			(2) 資料の活用 ----- 56
			5. その他 ----- 61
			(1) 江戸野菜プロジェクト ----- 61
			6. 利用状況 ----- 62
			(1) 平成28年度月別入館者数 ----- 62
			(2) 平成28年度体験者数 ----- 62
			(3) 年度別入館者数 ----- 63
			V. 友の会活動 ----- 64



I. 使命と沿革

1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。
そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

- ① 千葉県の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保管して後世に伝えるとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。
【収集・保管、調査・研究】
- ② 資料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。**【情報発信】**
- ③ 衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。**【学習支援、展示、体験】**
- ④ 考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。
【考古展示】
- ⑤ 専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。**【学習支援、人材育成】**
- ⑥ 龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。
【遺跡保護、里山保全】
- ⑦ まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。
【地域おこし】
- ⑧ 日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。**【国際交流】**

2. 沿革

千葉県立房総風土記の丘は各地方の歴史的・風土的な特性をあらゆる遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年度9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接体験して学ぶことのできる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれら2つの博物館の統合により、恵まれた里山環境の中で原始・古代から近・現代までの衣・食・住・技の移り変わりを体験することができる博物館としての活動を開始。

平成18年4月1日指定管理者制度の導入により、現在は（公財）千葉県教育振興財団が千葉県より管理及び運営に関する業務を委託される。

II. あゆみ

昭和 56 年度

- 4月 千葉県第2次新総合5か年計画（昭和56年度～昭和60年度）第2部第2章「千葉県文化の創造」の中の1項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2月 設置基本構想策定。

昭和 57 年度

- 4月 基本計画の策定に着手。
- 3月 基本計画策定。

昭和 58 年度

- 4月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6名）設置。専従職員1名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

昭和 59 年度

- 4月 教育庁文化課博物館準備室内（18名）に房総のむら班設置。専従職員4名。
- 11月 南側地域造成工事着手。
- 3月 資料調査報告書第1集刊行。

昭和 60 年度

- 4月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員8名。
- 5月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班4名）。
- 7月 管理棟、総合案内所建築工事着工。
- 8月 めし屋、そば屋建築工事着工。
- 9月 上総の農家建築工事着工。
- 3月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。資料調査報告書第2集刊行。

昭和 61 年度

- 4月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置職員16名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1日）。
- 5月 武家屋敷建築工事着工。
- 8月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着工。
- 9月 上総の農家竣工。
- 10月 開館記念式典挙行（28日）
- 11月 演目等を行う本格的公開開始（1日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋1階）開催。
- 12月 武家屋敷竣工。
- 1月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着工。
- 3月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣

工。資料調査報告書第3集刊行。

昭和 62 年度

- 4月 職員増員。職員21名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着工。
- 9月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 10月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着工。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。演武「香取神道流」・「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のぼっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ーマイワイの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第4集刊行。

昭和 63 年度

- 4月 職員増員。職員33名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8月 北側区域造成工事着工。
- 10月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。演武「関流炮術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1月 総合案内所（総屋）1階にAVガイド設置。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー竹に暮らすー」完成。資料調査報告書第5集刊行。

平成元年度

- 4月 職員増員。職員37名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8月 バイパス橋梁工事着工。
- 10月 水車小屋、茶店建築工事着工。演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり」開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎踊り・水神社永代大御神楽）。
- 11月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催（以後毎年継続）。
- 2月 橋梁名称審査会開催「むらの架け橋」に決定。農村歌舞伎舞台建築工事着工。
- 3月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー舟大工の世界ー」完成。資料調査報告書第6集刊行。

平成2年度

- 4月 職員増員。職員39名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。展示解説会開催（小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 8月 夏休み子ども体験教室開催。
- 9月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 10月 演武「荒木流拳法」開催。
企画展「房総のまつり」開催（大戸見の神楽・白枘粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽）。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓の店）。
- 3月 農村歌舞伎舞台竣工。資料調査報告書第7集刊行。

平成3年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 7月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 おまつり広場（農村歌舞伎舞台ほか）、水車小屋公開開始。
- 10月 演武「立身流の形」開催。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓の店）。企画展「房総のまつり」開催（木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌）。
- 12月 北側区域園路整備工事着工。北側地区植栽工事着工。
- 1月 入館者100万人突破（28日）。
- 3月 下総・安房の農家竣工。資料調査報告書第8集刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

平成4年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 6月 下総・安房の農家公開開始（15日）。これにより全施設公開となる。常夜燈設置。演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主屋半分・長屋門）。
- 11月 管理棟周辺整備工事（石畳）。
- 3月 資料調査報告集第9集刊行。

平成5年度

- 4月 組織改正により学芸課を普及課（6名）・商家事業課（15名）・農家事業課（10名）の3課に分割。千葉県民俗芸能緊急調査開始（国庫補助事業、平成6年度まで）。伝統芸能上演会「祭囃子」（5月・6月・9月・11月にも）開催（2月「琵琶」、3月「長唄」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主

屋半分）。火の見やぐら改修工事竣工。

- 8月 南側園路改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞）。演武「小笠原流弓術」開催。
- 3月 資料調査報告書第10集刊行。町並みに関する調査報告書第2集刊行。

平成6年度

- 4月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。
伝統芸能上演会「祭り囃子」（5月・6月・3月にも）開催（1月「三曲」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽）。
- 8月 南側園路改修工事。
- 9月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり）。演武「森重流砲術」開催。
- 1月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3月 企画展示「災いくるな－むらざかいの願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行（国庫補助事業、平成5年度から）。伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

平成7年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。
伝統芸能上演会「成田囃子」（5月にも）開催（5月「佐倉囃子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・オッペケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞）。演武「直心影薙刀術」開催。
町並み探検隊開催（以後毎年開催）。
- 2月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。
入館者200万人突破（16日）。
- 3月 企画展示「災いくるなⅡ－境にこめた願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。
伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油樽づくり」完成。茶店屋根改修工事。

平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。
伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」（5月にも）開催（6月狂言「附子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合い抜刀術・太神楽・南京玉すだれ）。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始（国庫補助事業、平成10年度まで）。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒事件」により、食体験に関する演目を一時自粛する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（西大須賀の神楽・

- 白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟)。演武「小笠原流弓術」開催。
- 1 1 月 文部省委嘱事業国際交流事業開催（1 月・2 月にも）開催。
- 3 月 企画展示「災いくるな！Ⅲ－むら・家・野良境の諸相－」開催（水車小屋周辺の園路）。町並みに関する調査報告書第 3 集刊行。伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷簀作り完成。

平成 9 年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」（10 月にも）「成田囃子」（6 月にも）狂言「棒縛」開催。香取郡多古町に関する調査研究開始（平成 11 年度まで）。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（ガマの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周防の猿まわし・南京玉すだれ・太神楽）。
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（鳥見神社の獅子舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽舞）。演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 1 1 月 常設展示「衣・食・住・技」開設（商家町並み 2 階展示室）。
- 2 月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する屋外展示を開始。
- 3 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅠ－七夕行事を中心に－」開催（上総の農家主屋）。伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの技」「編笠づくりの技」完成。「町と村調査研究」第 1 号刊行。

平成 10 年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言「蝸牛」開催。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴細工）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅡ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 1 0 月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務（3 月まで）。
- 企画展「房総のまつり」開催（野田のつく舞・和泉の三役）。演武「柳生新陰流兵法」開催。
- 1 1 月 常設展示「房総のまち－その歴史と賑わい－」開設（商家町並み 2 階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了（国庫補助事業、平成 8 年度から）。「町と村調査研究」第 2 号刊行。

平成 11 年度

- 4 月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開催（5 月「佐倉囃子」、10 月「成田囃子」）。商家町並みで花卉の栽培と展示を開始（4 月：桜草、5 月：変わりアサガオ、10 月：菊以後毎年継続）。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・周防の猿まわし）。春の伝統工芸祭開催（総屋 2 階）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅢ－七夕行事

を中心に－」開催（下総の農家主屋）。

- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（古戸の里神楽・上原神楽囃子）。演武「鹿島新當流剣術」開催。企画展示「ものの再生と再利用」開催（商家 2 階展示室）。房総のむら感謝祭開催。
- 1 1 月 茶道「遠州流」開催。
- 1 2 月 北側園路改修工事。
- 2 月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示場（墓地）を開設。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調査研究」第 3 号に特集号として刊行。

平成 12 年度

- 4 月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5 月 企画展「春のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「佐倉囃子」、「成田囃子」、特別行事「職人市」等）。
- 6 月 企画展示「千葉県の七夕馬－草で作ったウマとウシⅣ－」開催（下総の農家）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「左右大神の神楽」、「弥正・国府台神楽囃子」等）。入館者 300 万人突破（15 日）。演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 1 1 月 写真展「房総の職人たち－清野文男のファインダーがとらえた、伝統の技に生きる人々－」開催。

平成 13 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市等）。
- 9 月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催（下総の農家）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「伊能歌舞伎」等）。
- 1 1 月 演武「諏訪流放鷹術」開催。「伝統文化総合支援研究委員会」開催。
- 2 月 園路改修工事。常設展示を「房総のまち」に展示替え（商家町並み 2 階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。「町と村調査研究」第 4 号刊行。

平成 14 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（伝統芸能「伊能歌舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等）。
- 2 月 水車小屋改修工事
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「鉄づくりの技」完成。「町と村調査研究」第 5 号刊行。

平成 15 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のあそび、昔のくらし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工職人市・映画会等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」、「台方麻賀田神社奉納神楽」、「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流」等）。千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。

- 3月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事。伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第6号刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

平成16年度

- 4月 隣接する房総風土記の丘と統合(1日)。
- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらし・昔のあそび・猿回し・職人市・等)。
- 10月 企画展「中世房総やきもの市場」開催(5日から11月14日まで)。
- 11月 企画展「秋のまつり」開催(猿回し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演武「森重流砲術」等)。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2月 県立美術館博物館合同企画展示「竹」なが〜いともだち」開催(12日から3月6日)。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。入館者400万人突破(20日)。

平成17年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・職人市・時代衣裳変身体験等)。
- 7月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 10月 企画展「遊びー見る・作る・学ぶー」開催(4日から11月6日まで)。
- 企画展「秋のまつり」開催(猿回し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等)。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。里山の音楽会開催。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。『町と村調査研究』第8号刊行。千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。伝統技術等記録映画制作「藤箕作り」完成。

平成18年度

- 4月 指定管理者制度導入(1日)。
- 5月 「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣裳変身体験等)。
- 7月 夕涼み会(22日・29日・8月5日・19日)開催。巡回展「房総発掘ものがたり」開催(22日から9月24日まで)。
- 10月 共同企画事業「祈りの風景ー病魔退散!ー」開催(3日から11月5日まで)。「秋のまつり」開催(猿廻し・民俗芸能・時代衣裳変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等)。
- 11月 ふるさと祭り(3日)開催(栄町との共催ー演芸・物産展・野点等)。
- 2月 トピックス展「新発見資料速報展」開催(10日から3月11日まで)。

平成19年度

- 4月 トピックス展「再び葬るー多古町塙台遺跡の再葬墓群」開催(21日から7月1日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣裳変身体験等3日から6日)。
- 7月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催(22日から9月2日まで)。

- 8月 「むらの縁日・夕涼み」(18日・19日)開催。
- 9月 企画展「住まいを読む」開催(15日から11月4日まで)。
- 10月 江戸時代風景再現事業堀割竣工。
- 11月 合同企画事業「町並み展ー古き街並みを訪ねる」開催(23日から1月6日まで)。「秋のまつり」開催(演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日から4日)。トピックス展「新発見資料速報展」開催(19日から3月9日まで)。

平成20年度

- 4月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催(19日から6月29日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで。全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」、「おらんだ楽隊」・「猿まわし」「飴細工」等)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(12日から9月2日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日。「バナナのたたき売り」、「和船体験」等)。
- 9月 企画展「すしが好き!サカナが好き!」開催(27日から11月9日まで)。
- 11月 「秋のまつり」開催(全施設演目実施・「江戸時代行列」、「駕籠乗り体験」、「バナナのたたき売り」、「ガマの油売り」、演武「立身流」等)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日から4日)(全施設演目実施・「獅子舞」、「南京玉すだれ」、「餅つき」実演等)。トピックス展「房総発掘最前線」開催(24日から3月8日まで)。

平成21年度

- 4月 指定管理者制度第2期目の管理・運営開始(指定期間5年)。トピックス展「写真で見るとむらの自然」開催(18日から6月21日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで。昔のくらしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」「飴細工」「けん玉パフォーマンス」等)。入場者500万人達成(9日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(4日から8月2日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(15日・16日。「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日。「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等)。
- 10月 企画展「龍女建立ー龍角寺古墳群と龍角寺」開催(3日から11月15日まで)。
- 11月 「秋のまつり」開催(3日:栄町のふるさと祭りと連携。「祇園囃子」、「和太鼓」、「もちまき大会」等)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日。「獅子舞」、「餅つき」実演等)。「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」開催(文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事業』22日から2月14日まで)。トピックス展「房総発掘最前線」開催(23日か

ら3月7日まで)。

平成 22 年度

- 4月 「さくら祭り」開催(3日・4日)。
トピックス展「写真で見る農家の風景」開催
(17日から6月20日まで)。
- 5月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催
(3日から5日まで。昔のくらしとあそび「木
内神楽」、「笹川の神楽」、「猿まわし」等)。
「房総のむらでシャンソンを」開催(30日)。
- 6月 「房総座」開催(6日・10月3日・2月6日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催
(3日から8月1日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(14日・15日)。
「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」
等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(19日・20日。「北辺田
獅子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太神楽」等)。
- 10月 企画展「豊年満作! 農耕図のナゾを解け!!—房
総の四季耕作図と農具絵図—」開催(9日から
11月23日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(11日)。
「写生コンクール作品展」開催(19日から11
月26日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日: 栄町ふるさと
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事
業) (「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大
会」等)。
- 12月 トピックス展「下総名所巡り I」開催(18日か
ら2月6日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日。「獅子舞」
「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、「餅
つき」実演等)。
- 3月 東北地方太平洋沖地震(11日14時46分三陸沖
を震源とする深さ24km・規模マグニチュード
9.0の地震、成田市震度6弱、栄町震度5強)
が発生し、本館の施設等は多大な被害を受け
た。震災後、30日まで休館となった。
トピックス展「ふるさとの風景・民家」(開催
3月12日から6月19日まで・内3月12日から
30日まで臨時休館)。

平成 23 年度

- 4月 「さくら祭り」東北地方太平洋沖地震により中
止。
- 5月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催(3
日から5日まで)(昔のくらしとあそび「銚子
はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」
等)。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」
開催(29日)。
- 6月 「房総座」開催(5日・10月2日・2月12日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(2
日から8月14日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(13日・14日)。
「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」、
「花火大会」等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(23日・24日。「歌舞伎
& 京劇」、「佐倉太鼓」、「かつぼれ踊り」等)。
- 10月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学—房総鉄器文化
の源流—」開催(8日から11月23日まで)。

「歴史の里の音楽会」開催(10日)。

「写生コンクール作品展」開催(18日から11
月25日まで)。

- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日: 栄町ふるさと
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事
業。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」
等)。
「〜ありがとう! 地域とともに25年〜千葉県立
房総のむら地域感謝祭」開催(23日。「北辺田
の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなたが
選ぶ! 栄町特産品・スイーツグランプリ」、「銚
子の古武道『黒流』演武」等)。
- 12月 トピックス展「房総のむら25年のあゆみ」開
催(17日から2月5日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日) (「獅子
舞」、「猿まわし」、「ちんどん&玉すだれ」、
「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)。
「房総のむら写真作品展」(11日から3月4日
まで)。
- 3月 トピックス展「むらの登り窯」開催(10日から
6月17日まで)。

平成 24 年度

- 4月 「さくら祭り」開催(7日・8日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
音楽会 心の架け橋を築く会共催「peaceful
place」開催(20日・旧学習院初等科正堂)。
NPO法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルー
トコンサート」開催(27日・旧学習院初等科
正堂)。
- 7月 「房総座」開催(8日・10月14日・2月3日)。
- 8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり—ちはら
台遺跡—」開催(4日から9月17日まで)。
「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(22日・23日)。
- 10月 企画展「むらの自然」開催(6日から11月25
日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(8日)。
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろ
ー」商標登録(26日)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
「地域感謝デー」開催(23日)。
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじ
ろー」お披露目(23日)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」
開催(15日から2月24日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 「染色コース作品展」開催(27日から3月10
日まで)。「組紐コース作品展」開催(27日か
ら3月10日まで)。
- 3月 トピックス展「神の依り代・梵天〜房総の出羽
三山信仰〜」開催(9日から6月9日まで)。
入館者600万人突破(24日)。

平成 25 年度

- 4月 「さくらまつり」開催(6日・7日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 「房総座」開催(6月23日・10月6日・3月
23日)。
- 7月 第37回千葉県移動美術館開催(6日から21日)。
物井地区展「いにしえの世界—四街道市物井地

- 区発掘ものがたりー」開催(27日から9月23日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(10日・11日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(21日・22日)。
- 10月 企画展「印旛沼周辺の漁と食」開催(5日から11月24日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(13日)。
「和泉流狂言の夕べ」開催(19日)。
「写生コンクール作品展」開催(26日から11月24日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。祇園囃子(匠瑳市西本町囃子連)の上演。
「地域感謝デー」開催(23日)。「天真正伝香取神道流」の演武、ぼうじろーの誕生会、ユニセフ・ラブウォーク(同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(14日から2月23日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 3月 「染色コース作品展」開催(13日から23日)。
「組紐コース作品展」開催(13日から23日)。
トピックス展「伝承切り紙の世界」開催(8日から6月8日まで)。
下総の農家土蔵修理完成(平成23年3月の東日本大震災による復旧修理工事はすべて完了)。

平成26年度

- 4月 指定管理者制度第3期目の管理・運営開始(指定期間5年)。「さくらまつり」開催(5日・6日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(31日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催(6月21日・10月26日・3月7日)。
- 7月 出土遺物公開展「千葉ニュータウンの昔むかしー千葉北部地区の発掘ものがたりー」(19日から9月21日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日)。
- 9月 「江戸野菜プロジェクト」総会(10日)。
「稲穂まつり」開催(20日・21日)。
- 10月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー」第1回 栽培指導(3日)。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(4日・旧学習院初等科正堂)。
企画展「もめんー房総の木綿文化ー」開催(10日から11月24日まで)。
「写生コンクール作品展」開催(25日から11月24日まで)。
「土器作り教室作品展」開催(25日から11月24日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
「新藤順子ピアノコンサート in 房総のむら」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。
「地域感謝の日」開催(23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(13日から2月22日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
「江戸野菜プロジェクト モニターツアー」第1回実施(16日)、第2回実施(24日)。

- 2月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜フォーラム」実施(13日)。
- 3月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催(7日から6月7日まで)。
旧学習院初等科正堂修復。

平成27年度

- 4月 「さくらまつり」開催(4日・5日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー 江戸時代の食の文化」開催(17日)。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(23日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催(6月7日・10月25日・2月28日)。
- 7月 出土遺物公開展「館山自動車道ーはるかなる西上総の歴史ー」開催(18日から9月23日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(8日・9日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日)。
「寺井一通シャンソンコンサート in 房総のむら」開催(27日)。
- 10月 「歴史の里の音楽会」開催(11日・旧学習院初等科正堂)。
企画展「千葉の鍛冶ー鎌と鉄ー」開催(10日から11月29日まで)。
「写生コンクール作品展」開催(24日から11月23日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
「地域感謝の日」開催(23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(12日から2月28日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 ビックリひなまつり開催(17日から3月8日まで)。
- 3月 「組紐コース作品展」開催(3日から10日まで)。
トピックス展「里山と林業ー千葉の炭焼きー」開催(12日から6月14日まで)。

平成28年度

- 4月 「さくらまつり」開催(2日・3日)。
トピックス展「里山と林業ー千葉の炭焼きー」開催(5日から6月12日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 むらの30周年企画「写真で見るむらの30年」開催(18日から7月10日まで)。
「房総座」開催(6月12日・10月23日・2月26日)。
- 7月 江戸の七夕の再現展示(5日から10日まで)。
出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第1期(16日から9月25日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(6日・7日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(18日・19日)。
- 10月 企画展「炭と暮らす」開催(8日から11月27日まで)。
「昔の町並探検隊」開催(10日・3月19日)。
「写生コンクール作品展」開催(22日から11月20日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。

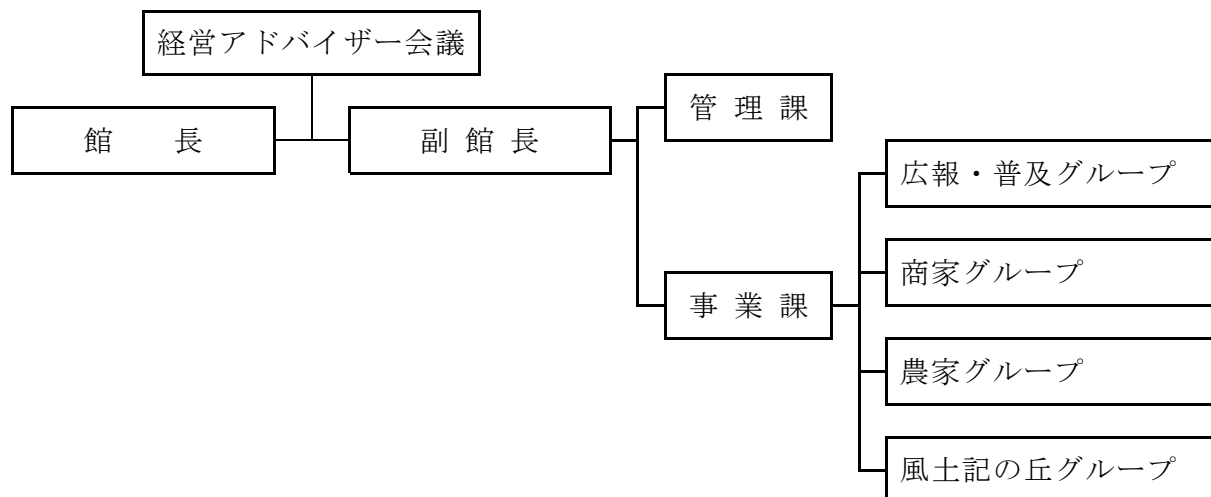
- 安房の農家台所茅葺屋根の改修（10日から2月15日まで）。
- 「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催（27日・旧学習院初等科正堂）。
- 1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催（10日から2月26日まで）。
- 出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第2期（10日から2月26日まで）。
- 商家町並み園路舗装工事。
- 1月 「むらのお正月」開催（2日・3日）。
- 2月 入館者700万人突破（12日）。
- ビックリひなまつり開催（18日から3月12日まで）。
- 復元堅穴住居（古墳時代）修繕。
- 3月 トピックス展「むらのボランティア活動展」開催（11日から6月11日まで）。
- 組紐コース作品展開催（10日から27日まで）。

Ⅲ. 管理・運営

1. 組織・職員

（1）運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

ア 委員 (任期 平成28年12月21日～平成29年3月31日)

氏 名	役 職
大 塚 初 重	明治大学名誉教授
福 本 朋 子	千葉県ユニセフ協会事務局長
高 木 博 彦	元千葉県立関宿城博物館長
吉 高 誠	ホテル日航成田総支配人
藤ヶ崎 功	千葉県印旛郡栄町立安食小学校長

イ 開催状況

- 第1回 平成28年12月21日(水) 出席委員5名
報告事項 委嘱状交付
平成28年度事業の中間報告について
協議事項 運営について意見・提言など
その他
- 第2回 平成29年3月10日(金) 出席委員5名
報告事項 平成28年度事業報告について
協議事項 平成29年度事業計画について
運営について意見・提言など
その他

(3) 職員及び事務分掌

所 属	職 名	氏 名	分 掌 事 務
	館 長	安藤 三之	
管 理 課	課 長	飯嶋 美治	管理課業務全般
	特別嘱託	篠原 やす子	職員研修
	事 務 員	板倉 裕子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
		坂東 ひかり	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
		佐宗 暢宏	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
	嘱 託	澤部 明	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
		河井 信子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
事 業 課	副 館 長 兼事業課長	太田 文雄	事業課業務全般
(広報・普及 グループ)	グループ長	小久貫 隆史	グループ分掌事務の総括
	学 芸 員	吉田 歩未	教育普及業務
		蒲生 真奈美	企画広報業務
	嘱 託	古山 千尋	企画広報業務
		長谷川 美穂	教育普及業務
(商家グループ)	グループ長	芝崎 浩平	グループ分掌事務の総括及び商家業務（木工所、鍛冶屋、本・瓦版の店、紙の店）
	主任上席研究員	福田 久	商家業務（細工の店、畳の店、町並み）
	学 芸 員	中村 愛	商家業務（小間物の店、呉服の店、団体、酒・燃料の店、菓の店）
		石毛 弥一郎	商家業務（瀬戸物の店、武家屋敷、堀割）
		水島 美穂	商家業務（めし屋、そば屋、川魚の店、菓子の店、お茶の店）
(農家グループ)	グループ長	萩原 衣美	グループ分掌事務の総括及び農家業務（上総の農家）
	主任上席研究員	藤崎 芳樹	農家業務（下総・安房の農家）
(風土記の丘 グループ)	グループ長	野口 行雄	グループ分掌事務の総括
	主任上席研究員	白井 久美子	資料管理、調査研究、展示

※上記の他期間雇用職員等93名である。

2. 施設・設備

(1) 敷地 約51ha (約504,923㎡)

ふるさとの技体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地蔵・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haに及ぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳とともに、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、コスモス畑、オリエンテーリングコース（8ポスト約4km）、遊歩道（全長約5km）などが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐車場（館内4か所）大型車12台 普通車等299台（身障者対応6台含）

(2) 建物

78棟 約8,860.82㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他50棟）

（ふるさとの技体験エリア）再現建物24棟 その他45棟

施設名		面積(㎡)	構造
管理棟		796.81	鉄筋コンクリート造、瓦葺(地下1階73.41㎡、1階352㎡、2階371.4㎡)
総屋 (総合案内所)		502.81	鉄骨造、銅板葺 (1階256.14㎡、2階246.67㎡)
施設名		面積(㎡)	構造
商家の町並み	めし屋	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	そば屋	68.06	木造、2階建、棧瓦葺
	川魚の店	24.30	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓子の店	58.32	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	呉服の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	本・瓦版の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	紙の店	77.76	木造、2階建、棧瓦葺

	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	酒・燃料の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	薬の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	瀬戸物の店	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	木工所	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
武家屋敷	主屋	74.96	木造、平屋、茅葺
	離れ	44.95	木造、平屋、瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
上総の農家	主屋	192.79	木造、平屋、茅葺
	長屋門	35.87	木造、平屋、茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造、2階建、瓦葺
	納屋	18.33	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	19.52	木造、平屋、茅葺
	木小屋	16.20	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
おまつり広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造、平屋、茅葺
	水車小屋	28.52	木造、平屋、杉皮葺
	茶店	34.02	木造、平屋、杉皮葺
下総の農家	主屋	198.26	木造、平屋、茅葺
	長屋門	59.50	木造、平屋、茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	木小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
安房の農家	主屋	185.25	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	36.75	木造、平屋、茅葺
	灰小屋	25.69	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
その他	東屋(4棟)	80.19	木造、平屋、瓦葺(20.52㎡×3棟、18.63㎡×1棟)
	便所(6棟)	176.44	平屋、瓦葺(28.8㎡×5棟、30.62㎡×1棟)
	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根(各41.05㎡)

	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造、平屋、瓦葺(各9.72㎡)
	計	5,115.77	

(歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア) 資料館1棟 文化財建造物3棟 その他5棟)

施設名		面積(㎡)	構造
風土記の丘資料館		2,582.33	鉄筋コンクリート造、陸屋根(地下1階372.33㎡、1階1,082.68㎡、中2階19.25㎡、2階1,108.07㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造、平屋、スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造、寄棟造、平屋、茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造、寄棟造、平屋、茅葺、県指定文化財
その他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	便所	156.20	平屋、陸屋根(57.6㎡×1棟、49.30㎡×2棟)
計		3745.04	

(3) 古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。

(4) 文化財建造物の保存・整備

古民家については、薪ストーブによる建物の燻蒸を冬期に実施した。

IV. 事業報告

1. 企画展等

(1) さくらまつり

4月2日（土）・3日（日）の2日間、館内で咲き誇る「桜」を紹介し、「桜」に関する実演、体験を実施した。また栄町、栄町観光協会が行う「栄町さくらまつり」と協働し、地域文化の振興に寄与した。

ア 事業内容

(ア) 特別イベント

- ・大道芸 放下芸
- ・大道芸 けん玉
- ・大道芸 南京玉すだれ
- ・江戸あやつり人形
- ・里神楽
- ・花魁道中
- ・箏演奏
- ・ボランティアによるサクラいろいろガイド

(イ) 実演・体験

和船体験（印旛沼漁協組合）、勾玉・琥珀のアクセサリ作り、畳のコースター、竹のタガのキーホルダー、どろめんこの絵付け、綿菓子作り、小皿の絵付け、合羽摺りのエコバッグ作り、さくら色の葉書、畳のコースター、太巻き寿司の実演、桜茶、桜のかざぐるま、野点（吉本まさ子）、さくらいろいろガイド

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等
大川功修（和菓子）、穂積 実（江戸つまみ簪）、北島和男（刃物）、岩館和己（下駄）、川添睦子（七宝焼）、仲田一夫（和風）、岩崎雅子（煎餅）
- ・物品販売
和菓子、煎餅、軽食

イ 体験者数

3,273人：和船体験501人、風土記：古代のアクセサリ84人、竹のタガのキーホルダー143人、どろめんこの絵付け205人、畳のコースター184人、綿菓子作り424人、小皿の絵付け142人、合羽摺りのエコバッグ作り117人、さくら色の葉書106人、さくらいろいろガイド170人、箏262人、野点76人、桜茶691人、桜のかざぐるま168人

ウ 入館者数

5,680人（2日 1,890人、3日 3,790人）

(2) 春のまつり

5月3日（火・祝）～5日（木・祝）の3日間、「むかしのあそびと暮らし」をテーマに商家、武家屋敷、農家、風土記の丘資料館等の各施設で様々な実演や体験を実施した。

ア 事業内容

(7) 展示（生活歳時記）

- ・鯉のぼり・武者幟（おまつり広場）
- ・端午の節供（商家・武家・農家）

(イ) 特別イベント

- ・登戸の神楽囃子（千葉市）（5日）
- ・大道芸 猿回し（3・5日）
- ・大道芸 軽業（3日）
- ・大道芸 曲芸（4日）
- ・昔語り
- ・紙芝居
- ・時代衣裳変身体験
- ・大道芸 手妻（5日）
- ・大道芸 手車（5日）
- ・レトロ写真館
- ・竹とんぼ作り（4日）
- ・和船体験

(ウ) 実演・体験

竹の紙鉄砲、昔のあそび、機織りコースター作り、風車作り、新聞かぶと、トレイライダー、スーパー紙トンボ（鎌形武久）、ざる・かご作り（実演 岩立佐太雄 5日）、甲冑試着（5日）、野点（吉本まさ子 4・5日）、茶の湯・お点前体験（3日）、鍛冶屋の技（ラシャ切り鉄の実演・北島和男 5日）、和風（仲田一夫）、手形・足形作り、千代紙ろうそく作り、綿菓子作り、鯉のぼりバッグ、お箸作り、和船体験（印旛沼漁協組合）、縄文ハンター、古代のアクセサリー

(エ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等
穂積 実（江戸つまみ細工）、川添睦子（七宝焼）、岩館和己（下駄）、矢吹 覚（べっこう細工）、北島和男（刃物）、森 隆夫（雨城楊枝）、岩崎雅子（煎餅）、米井 仁（畳製品）、仲田一夫（和風）
- ・学校生産物販売
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・物品販売
ちまき、柏餅、駄菓子、軽食 他

イ 体験者数

6,518人：時代衣裳変身体験596人、昔語り139人、紙芝居614人、竹の紙鉄砲203人、新聞かぶと70人、機織りコースター作り71人、風車作り656人、甲冑試着36人、野点280人、茶の湯・お点前体験150人、千代紙ろうそく作り613人、鯉のぼりバッグ314人、お箸作り612人、手形・足形作り128人、綿菓子作り601人、和船体験951人、縄文ハンター420人、古代のアクセサリー64人

ウ 入館者数

17,858人（3日 7,077人、4日 4,167人、5日 6,614人）

(3) むらの縁日・夕涼み

8月6日（土）・7日（日）の2日間、開館時間を午後8時まで延長し、「涼む」をテーマに演目を実施した。栄町教育委員会とNPO法人生涯学習応援団ちばの協力のもと、日中は夏に因んだ製作体験を中心に演目を展開、夕方からは花火や屋外映画会、怪談話、子ども浴衣の着付けなどを実施し、夏の涼を楽しんでもらう企画とした。

ア 事業内容

(7) 特別イベント

- ① 〈日中〉 ・大道芸 河童の肝試し ・大道芸 赤天狗
・大道芸 フェイスペイント ・大道芸 神楽面
- ② 〈夕方〉 ・子どもみこし ・子ども向け紙芝居 ・大人向け怪談話
・星空映画会 ・打ち上げ花火

(イ) 実演・体験

和船体験（印旛沼漁協組合）、茶道（吉本まさ子）、昔のあそび、竹の水鉄砲、原始古代のアクセサリー、楊弓、どろめんこの絵付け、うちわ作り、風鈴の絵付け、金魚すくい、てんつき、射的、提灯の貸出、ほおずき提灯、子ども浴衣の着付け、縁台将棋、打ち水、涼しい音を作ろう

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等
駒野幸子（とんぼ玉）、穂積実（江戸つまみ細工）、岩館和己（下駄）、北島和男（刃物）
- ・物品販売
駄菓子、軽食
- ・館内生産物販売
むらの麦茶、焼きとうもろこし

イ 体験者数

6,760人：和船体験 506人、茶道109人、竹の水鉄砲148人、原始古代のアクセサリー80人、楊弓480人、どろめんこの絵付け406人、うちわ作り176人、風鈴の絵付け286人、金魚すくい446人、てんつき680人、射的617人、提灯の貸出55人、ほおずき提灯291人、子ども浴衣の着付け9人、子ども向け紙芝居364人、大人の怪談話80人、星空映画会760人、子ども神輿88人、フェイスペイント160人、むらの麦茶212人、焼きとうもろこし807人

ウ 入館者数

6,994人（8月6日（土）2,876人、7日（日）4,118人）

(4) 稲穂まつり

9月18日（日）・19日（月）の2日間、「収穫への感謝」をテーマに、米関連製品の実演や販売等をとおして、「収穫」の季節を身近に感じる場を提供するとともに、大道芸や民俗芸能の実演などにより「まつり」のにぎやかさを演出し、収穫の喜びを体感した。

ア 事業内容

(7) 特別イベント

- ・木積の藤箕作り（国指定重要無形民俗文化財・木積箕づくり保存会・18日）
- ・笹川の神楽（笹川の神楽保存会・18日）
- ・大道芸 お団子放下芸（18日）
- ・大道芸 紙切り（18日）
- ・鷹匠（日本放鷹協会・19日）
- ・大道芸 進化した放下芸（19日）
- ・江戸太神楽（19日）
- ・けん玉パフォーマンス
- ・紙芝居・昔語り
- ・時代衣裳変身体験
- ・レトロ写真館
- ・稲穂プレゼント（両日先着500人）

(イ) 実演・体験

張り子の絵付け、機織りコースター、古代アクセサリー、古代衣装体験、稲穂結びの飾り紐作り、お箸作り、茶道（吉本まさ子）、時代衣裳変身体験、畳のストラップ、ごはん茶碗の絵付け、かんたんモナカ作り、利き酒会、簡単わらぼうき作り、落花生の収穫体験、綿菓子、農具の体験、ざる・かご作り（実演・岩立佐太雄）・農具作り（実演・高梨欣也）

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品
穂積実（江戸つまみ細工）、川添睦子（七宝焼）、岩館和己（下駄など）、岩崎雅子（煎餅）、高梨欣也（農具）
- ・物品販売
お米アイス、駄菓子、軽食
- ・館内生産物
蒸かしじゃがいも、むらの新米

イ 体験者数

3,585人：張り子の絵付け71人、機織りコースター51人、古代アクセサリー100人、古代衣装体験105人、稲穂結びの飾り紐作り113人、お箸作り186人、茶道62人、時代衣裳変身体験178人、畳のストラップ155人、ごはん茶碗の絵付け172人、かんたんモナカ作り583人、利き酒会103人、簡単わらぼうき作り85人、落花生の収穫体験72人、綿菓子作り256人、ふかしじゃがいも176人、けん玉パフォーマンス315人、紙芝居106人、昔語り66人、お団子放下芸105人、江戸太神楽130人、紙切り189人、進化した放下芸206人

ウ 入館者数

3,967人（18日 2,281人、19日 1,686人）

(5) ふるさとまつり

11月3日（木・祝）に、文化活動の場として広く地域住民に房総のむらを開放し、芸能の

披露や作品の展示など各分野における芸術的・文化的行事を通して、地域文化の振興に貢献することを目的として「第40回ふるさとまつり」が開催された。ふるさとまつり実行委員を組織し、房総のむら友の会、房総のむら、栄町が協働し事業を実施した。

ア 事業内容

(ア) 特別イベント

- ・ 祇園囃子（匝瑳市 西本町囃子連）
- ・ 茶席
- ・ 大道芸（和風曲芸・さぼん玉売り）
- ・ ふるさとまつり式典・もちまき大会
- ・ お菓子プレゼント
- ・ 民舞・和太鼓（栄町）の上演

(イ) 展 示

- ・ 江戸菊の展示（商家町並み）

(ウ) 実演・体験

- ・ 体験
機織りコースター作り、サツマイモの収穫体験、かざぐるま作り、どろめんこの絵付け、綿菓子作り、ぼち袋作り、畳のコースター作り、甲冑・打掛試着体験、和船体験、縄文ハンター、古代衣装体験
- ・ 実演
土人形（千葉惣次）、薬（十全大補湯・麻生潤子）、鍛冶屋の技（ラシャ切り 鉄・北島和男）、べっ甲細工（矢吹寛）、浮世絵の摺り（松崎啓三郎）、ざる・かご作り（岩立佐太雄）

(エ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・ 伝統的工芸品
岩館和己（下駄）、穂積実（江戸つまみ細工）、森隆夫（雨城楊枝）、北島和男（刃物）、川添睦子（七宝焼）、大川巧修（和菓子）、駒野幸子（とんぼ玉）、仲田一夫（和風）、岩崎雅子（煎餅）
- ・ 学校販売
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・ 物品販売
駄菓子、軽食、もち、雑煮、鉄、刃物研ぎ、陶器、スーパー紙トンボ
- ・ 館内生産物等
蒸かしサツマイモ

イ 体験者数

1,859人：機織りコースター作り39人、さつま芋の収穫107人、かざぐるま作り299人、どろめんこの絵付け 247人、ぼち袋作り166人、畳のコースター作り129人、甲冑試着18人、打掛試着26人、和船体験407人、綿菓子作り213人、縄文ハンター183人、古代衣装体験25人

ウ 入館者数

10,063人

(6) むらのお正月

平成29年1月2日（月）・3日（火）の2日間、日本の伝統的な正月を紹介し理解を図る目的で、年の始まりの華やかさを再現した演目などを実施した。

ア 事業内容

(7) 展 示

- ・門松（大木戸・商家・農家）
- ・正月風景（商家・武家屋敷・農家）

(イ) 特別イベント

- ・大道芸 獅子舞
- ・お宝売り
- ・大道芸 和妻
- ・大道芸 チンドン獅子舞
- ・大道芸 鳥追い
- ・大道芸 猿まわし
- ・箏演奏
- ・干支の絵馬プレゼント（両日先着500人）
- ・福茶ぶるまい

(ウ) 体験

干支のどろめんこ、干支の押し絵のキーホルダー、干支張り子のちぎり絵、綿あめ、祝い箸、色をすりこんでオリジナルバッグを作ろう、絵付け、茶道（吉本まさ子）、古代のアクセサリ作り、古代衣装体験、白玉しるこ、羽つき、独楽、福笑い

(イ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品
穂積実（江戸つまみ細工）、北島和男（刃物）、岩館和己（下駄）、仲田一夫（和風）、岩崎雅子（煎餅）
- ・物品販売
駄菓子、軽食
- ・館内生産物
白玉入りしるこ、蒸かしサツマイモ

イ 体験者数

2,818人：干支のどろめんこ636人、干支の押し絵のキーホルダー288人、干支張り子のちぎり絵421人、綿あめ490人、祝い箸157人、色をすりこんでオリジナルバッグを作ろう220人、絵付け215人、茶道179人、古代のアクセサリ作り176人、古代衣装体験36人

ウ 入館者数

9,773人（2日5,027人、3日4,746人）

(7) 企画展「炭と暮らす」

ア 概要

- ・開催期間 平成28年10月8日（土）～11月27日（日）
- ・開催日数 44日間（入館者数 48,367人）
- ・会場 千葉県立房総のむら 風土記の丘資料館 第2展示室
- ・内容 本展示では、江戸期から昭和期における千葉県内の木炭生産をテーマに据え、今日に残る資料と技術を通じて、主に「佐倉炭」「久留里炭」の生産と発展の歴史、その生産に関わった人々について紹介する。また、展示を通して、炭の生産に関わった人々の思いを後世に伝えるとともに、木炭の新たな価値や人と自然との繋がりを見直す契機としたい。

イ 展示構成

I 炭ってなに？

- 1 炭とは
- 2 炭焼き

II 房総の二大地域ブランド炭「佐倉炭」と「久留里炭」

- 1 千葉県の炭焼き
- 2 佐倉炭
- 3 久留里炭

III 製炭研究と普及活動—千葉から全国へ—

- 1 明治殖産興業の民間先駆者「田中長嶺」
- 2 長嶺の見た「佐倉炭」を読む『十余三産業絵詞』
- 3 檜崎圭三
- 4 東京大学千葉演習林における炭焼き研究

IV 炭の「いま・むかし」

- 1 炭の使い方—ちょっと昔—
- 2 炭の使い方—現代—

V 解説会・体験・ワークショップ

- ・展示説明会
日 時：10月 9日（日）（参加者 21人）
10月30日（日）（参加者 18人）
11月19日（土）（参加者 26人）
11月27日（日）（参加者 26人）
時間は全日とも14：00～14：30
- ・ワークショップ「ミニ炭俵作り」
日 時：11月6日（日）（参加者計 31人）
①10：00～ ②11：30～ ③13：30～（各回、30分程度）
場 所：風土記の丘資料館
- ・ワークショップ「花炭作り」
日 時：11月26日（土）（参加者計 24人）
①13：30～ ②14：10～ ③14：50～

場 所：風土記の丘資料館（テラス）

・ワークショップ「焼きおにぎり作り」

日 時：10月10日（祝月）（参加者 54人）、11月23日（祝水）（参加者 78人）
11：30～13：00

場 所：風土記の丘資料館（テラス）

ウ 関連印刷物等

・ポスター・チラシ、展示解説図録

エ 関連行事

協力

名 称：平成28年度 房総のむら出張展示「炭と暮らす」

会 期：平成29年2月25日（土）～5月7日（日）

会 場：千葉県立現代産業科学館

展示内容：「佐倉炭」「久留里炭」の歴史、炭の利用方法の移り変わりを紹介する。
展示を通して、今日多様化した炭との関わりを日常の中で見直すきっかけとしたい。

2. 展示・演目の展開

(1) 商家町並み

ア 演目の展開

本年度商家町並みで実施した各演目は下表のとおりである。

なお、体験者数欄における「人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の数である。

(7) めし屋（かど屋）

	演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
房総の 家庭料理	せりご飯（実演・体験）	館職員	2	17
	落花生のおそうざい（体験）	館職員	2	34
	いわしのサンガ焼き（実演・体験）	館職員	2	6
行事食	えびす講の料理（展示）	館職員	3	—
	初午の料理（展示）	館職員	2	—
	祝言の料理（展示）	高城良平	3	—
	楽しい太巻き寿司（実演・体験）	館職員	8	74
	太巻き寿司講習会（体験）	増谷菊子	8	64
	太巻き寿司の実演	館職員	3	—
	親子太巻き寿司教室（体験）	館職員	4	36

かまどで炊いて稲荷寿司（体験）	館職員	2	20
計		39	251

(イ) そば屋（いんば）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
そば打ち（体験）	館職員	10	175
そば打ち（実演）	館職員	7	—
変わりそば（抹茶）（実演・体験）	館職員	2	35
変わりそば（ゆず）（実演・体験）	館職員	2	6
いもつなぎのそば（実演・体験）	館職員	2	35
更科そば（体験）	館職員	2	17
干しうどん（展示）	館職員	1	—
うどん作り（実演）	館職員	1	—
うどん作り（体験）	館職員	4	57
そば打ちコース（体験）	館職員	8	8
計		39	333

(ウ) 川魚の店（かとり屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
うなぎの蒲焼き（展示・体験）	館職員	4	60
すずめ焼き（実演）	高城良平・高城よし	0	—
鯉料理（実演・体験）	高城良平	2	7
もくずがに料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2	16
なまず料理（体験）	館職員	2	117
うなぎ裂きの技（体験） 〈わざ指南道場〉	宍倉日出夫	1	2
計		11	202

(エ) お茶の店（山辺園）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
煎茶作り（実演・体験）	根本宏紀・木村万博	3	9
本格煎茶作り（体験）	根本宏紀・木村万博	1	6
抹茶作り（体験）	館職員	24	136
ほうじ茶作り（体験）	館職員	51	910
計		79	1,061

(オ) 菓子の店（あまはや）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
柏餅（実演・体験）	大川功修	2	20
水羊羹（体験）	大川功修	中止	—
黄味時雨（実演・体験）	大川功修	2	21
牡丹餅（実演・体験）	大川功修	2	21
かるめ焼き（体験）	館職員	3	63
練切り（実演）	大川功修	2	—
おせちにする甘いもの （正月の準備）（体験）	大川功修	1	13
竿物菓子講習会（体験）	大川功修	1	10
練切り講習会（体験）	大川功修	1	9
昔ながらのカステラ焼き（実演・体験）	館職員	4	12
桜餅（実演・体験）	大川功修	2	18
べっこう飴（体験）	館職員	19	407
煎餅焼き（体験）	館職員	45	4,543
金魚鉢のおかし（体験）	館職員	24	336
かんたんモナカ（体験）	館職員	68	7,921
白玉だんご（体験）	館職員	5	68
てんつき（体験）	館職員	25	1,441
落花煎餅（実演）	大川功修	2	—
計		208	14,903

(カ) 小間物の店（くるり）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
江戸つまみ細工（実演・体験）	穂積実	3	10
とんぼ玉作り（実演）	駒野幸子	1	—
かんたん組紐ストラップ（体験）	館職員	7	102
組紐ストラップ（体験）	館職員	24	192
組紐（実演）	館職員	1	—
組紐〈八つ組〉（体験）	館職員	4	3
組紐 めがね紐（体験）	館職員	4	17
組紐 帯じめ〈かごめ組〉（体験）	館職員	2	2
組紐 キーホルダー（体験）	佐久間さち子	4	13
組紐講習会（体験）	佐久間さち子	3	9
糸染講習会〈麻〉（体験）	佐久間さち子・館職員	1	5
糸染講習会〈絹〉（体験）全3回	安井永子 佐久間さち子・館職員	3	11

ちりめん細工〈匂袋〉(体験)	館職員	4	6
ちりめん細工〈巾着袋〉(体験)	館職員	4	10
亀の飾り結び(体験)	館職員	4	6
飾り結び(体験)	館職員	9	88
かんたん袋物(体験)	館職員	8	16
くくり猿(体験)	館職員	12	46
組紐コース(体験)全5回	佐久間さち子	10	28
組紐コース作品展(展示)	館職員	18	—
計		126	564

(キ) 呉服の店(上総屋)

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
藍染入門(体験)	館職員	11	74
藍のしぼり染〈Tシャツ〉(体験)	館職員	2	10
藍のしぼり染〈手ぬぐい〉 (実演・体験)	大津翠	4	11
藍のしぼり染〈大判飾り布〉 (実演・体験)全2回	大津翠	2	4
上級者の藍染(体験)全2回	安井永子・館職員	3	8
合羽摺り(体験)	館職員	10	212
型紙から彫る合羽摺り 〈柿渋染め〉(体験)	館職員	20	107
型染(体験)	安井永子・館職員	11	66
藍のうつし染(体験)	館職員	14	164
藍の生葉染(体験)	館職員	6	27
夏休み親子藍の生葉染教室(体験)	館職員	4	50
初心者の草木染〈春〉(体験)	安井永子・館職員	2	8
初心者の草木染〈冬〉(体験)	安井永子・館職員	2	16
草木染学(体験)	安井永子・館職員	3	24
上級者の草木染(体験)	安井永子・館職員	5	25
刺子(体験)	館職員	2	9
肌襦袢作り(体験)全2回	館職員	4	8
藍建(実演)	館職員	24	—
型彫(実演)	安井永子	4	—
計		129	823

(ク) 本・瓦版の店(葛飾堂)

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
-------	-----	------	------

浮世絵の摺り（実演・体験）	林勇介	7	20
版木〔年賀状〕（体験）	石井寅男	4	15
版木〔はがき絵〕（体験）	石井寅男	1	1
和本と帙（体験）	館職員	6	23
和製本講習会	館職員	2	4
御朱印帳	館職員	6	25
浮世絵講習会（体験）	松崎啓三郎	4	18
かんたん木版摺り（体験）	館職員	35	899
一色摺り（体験）	館職員	26	642
多色摺り（体験）	館職員	12	37
和綴じのメモ帳（体験）	館職員	21	264
折り本のカレンダー（体験）	館職員	20	355
カバー付きメモ帳	館職員	14	93
むらの達人講座－木版摺り 初級コース	松崎啓三郎・館職員	7	15
計		165	2,411

(ケ) 紙の店（平群屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
紙漉き（体験）	館職員	4	41
紙漉き（実演）	館職員	8	—
和紙原料作り（実演）	館職員	2	—
かんたん和紙作り（体験）	館職員	5	85
季節の折り紙（体験）	長谷川太市郎	4	53
紙人形（体験）	館職員	2	4
押し絵（体験）	館職員	2	19
紙人形のしおり（体験）	館職員	15	179
折り紙（体験）	長谷川太市郎	4	53
紋切り型（体験）	館職員	31	400
計		77	834

(ク) 酒・燃料の店（下総屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく作り（体験）	館職員	262	6,754
和ろうそく作り（体験）	館職員	6	18
小さな和ろうそく作り（体験）	館職員	2	2
夏休み親子小さな和ろうそく作り（体験）	館職員	4	26

杉玉作り（実演・体験）	吉野正美	6	17
果実酒・健康酒造り（実演・体験）	菅谷敦子	4	15
計		284	6,832

(サ) 薬の店（佐倉堂）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
薬（実演）	高橋喜世司・中嶋純代 麻生潤子・中島慶子	8	—
どろめんこの絵付け（体験）	館職員	8	345
薬研で作るシナモンパウダー（体験）	館職員	17	460
七味唐辛子（体験）	館職員	14	104
杉葉の蚊取り線香作り（実演）	館職員	2	—
計		49	909

(シ) 細工の店（きよすみ）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
かご・ざる（実演・体験）	間野政勝	4	39
竹編みの妙技（実演）	間野政勝	2	—
竹細工講習会（体験）	間野政勝	9	45
竹とんぼ作り（体験）	間野政勝	2	19
菓子入れかご（当日体験）	間野政勝	1	15
手付きかご（当日体験）	間野政勝	1	15
張り子（実演・体験）	鎌田芳朗	6	49
夏休み張り子講習会（全4回）	館職員	14	16
べっ甲細工（実演・体験）	矢吹覚	2	14
房州うちわ（体験）	太田美津江	2	31
柄から作る房州うちわ	太田美津江	1	5
篠笛作り（実演・体験）	赤坂明	3	14
篠笛講習会（体験）	赤坂明・佐原囃子連中	2	21
凧作り（体験）	長谷川光夫・仲田一夫	1	8
楊枝（実演・体験）	森隆夫	2	10
鎧作り（実演）	加藤良	1	—
張り子の絵付け（体験）	館職員	79	1,999
小さな張り子作り（体験）	館職員	38	292
むらの達人講座－竹細工金曜コースA	間野政勝	6	56
むらの達人講座－竹細工金曜コースB	間野政勝	6	11
むらの達人講座－竹細工日曜コース	間野政勝	6	56

計	188	2,715
---	-----	-------

(ヌ) 畳の店 (安房屋)

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
畳作り (実演)	加藤猛・米井仁	4	—
畳の敷物作り (体験)	館職員	4	12
畳のコースター作り (体験)	館職員	149	4,743
畳のストラップ作り	館職員	2	155
畳表作り (体験)	館職員	12	359
計		171	5,269

(セ) 瀬戸物の店 (すゑや)

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
やきもの作り (実演)	原泰弘	12	—
手びねり (実演)	館職員	4	—
手びねり (全5回)	館職員	11	8
絵付け (体験)	館職員	37	1,339
製陶〔手びねり〕 (体験)	館職員	7	53
製陶〔蹴ろくろ〕 (体験)	館職員	10	37
製陶 (体験)	館職員	6	70
蹴ろくろ (実演)	館職員	8	—
登り窯によるやきもの作り(初級)	鈴木貴之・館職員	25	11
登り窯によるやきもの作り(中級)	鈴木貴之・館職員	38	21
登り窯によるやきもの作り(上級)	鈴木久美子・館職員	13	11
土人形 (実演・体験)	千葉惣次・館職員	8	6
小さな土人形 (体験)	館職員	6	88
七宝焼 (実演・体験)	川添睦子	9	48
夏休み七宝焼教室 (体験)	川添睦子	3	24
七宝のキーホルダー (体験)	館職員	7	129
風鈴の絵付け	館職員	24	1,129
むらの達人講座	館職員	239	362
計		467	3,336

(ソ) 堀割

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
和船体験	印旛沼漁業協同組合	14	3,072

むらの達人講座—船頭指南—	村松春男	5	7
計		19	3,079

(g) 木工所（長柄屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
下駄の鼻緒すげ（体験）	岩館和己	8	10
大工の技（実演・体験） 〔さいころ作り〕	岩瀬繁・佐伯光駿・竹澤弘貴・ 館職員	4	610 〔88〕
左官の技（実演・体験）	大崎英雄	4	725
木挽の技（実演・体験）	館職員	12	726
樽作り（実演）	萩原幹雄	5	—
ミニ樽のキーホルダー（体験）	館職員	14	88
竹のタガのキーホルダー（体験）	館職員	21	274
お箸作り（体験）	館職員	22	571
親子木箱作り教室（体験）	館職員	5	43
木箱作り（体験）	岩瀬繁・佐伯光駿・竹澤弘貴	4	14
計		99	3,061

(f) 鍛冶屋（夷隅屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
鍛冶屋の実演（実演）	館職員	1	—
草取り鎌（体験）	稲坂徳太郎	8	15
小刀（体験）	北島和男・鈴木啓支	6	12
小刀作り入門（体験）	館職員	17	29
鍛冶屋の技（実演）	北島和男	2	—
彫刻刀または篆刻刀（体験）	北島和男	6	11
夏休み親子鍛冶屋教室（体験）	館職員	6	36
鉄の小物作り（体験）	館職員	16	38
農具作り（実演）	鈴木啓支・稲坂徳太郎	4	—
鍛冶屋入門（体験）	館職員	12	24
包丁作り（実演）	稲坂徳太郎	1	—
包丁研ぎ教室（体験）	北島和男	4	21
和釘作り（体験）	館職員	17	31
鍛冶初級コース（体験）	館職員	8	7
鍛冶中級コース（体験）	北島和男・館職員	9	8
計		117	232

(ツ) 町並み（生活歳時記）

演目名（施設）	指導者	実施日	内容
端午の節句	館職員	5月3～5日	展示
江戸七夕の再現	館職員	7月5～10日	展示
土用の丑	館職員	7月29日	展示
盆の商い	館職員	8月6～10日	展示
ふいご祭り	館職員	11月8日	展示
えびす講	館職員	11月18～20日	展示
正月の準備・正月	館職員	12月21～24日（準備） 1月 2～ 6日（展示）	実演・展示
太子講	館職員	1月20～22日	展示
節分	館職員	2月1～3日	展示
初午	館職員	2月11・12日	展示
針供養	館職員	2月8・9日	展示

(テ) 江戸の花弁

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容
さくら草（辻広場）	館職員	4月15日～4月30日	展示
朝顔（辻広場）	館職員	6月25日～9月22日	展示
江戸菊・古典菊（辻広場）	嶋田誠司・館職員	10月28日～12月9日	展示

(ト) 団体体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく（体験）	館職員	89	6,333
暁のコースター作り（体験）	館職員	42	1,788
どろめんこ（体験）	館職員	47	2,419
木版染め（体験）	館職員	17	1,026
そば打ち	館職員	0	0
張り子	館職員	1	13
太巻き寿司	館職員	1	13
房州うちわ	太田美津江	1	18
土人形	千葉惣次・館職員	1	16
小麦まんじゅう作り	館職員	1	14
計		200	11,640

(2) 武家屋敷

ア 演目の展開

7 体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
甲冑試着（体験）	館職員	116	1,501
打掛試着（体験）	館職員	82	558
お点前入門（体験）	館職員	289	1,570
茶の湯（体験）	館職員	289	2,017
野点	館職員	9	627
子ども茶道教室（体験）	館職員	11	106
calligraphy	館職員	44	2
計		840	6,381

イ 団体体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
茶道	館職員	72	2,616
計		72	2,616

イ 展示

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容
端午の節供	館職員	5月3～5日	展示
正月の準備	大木一男	12月21日～12月24日	展示
正月	館職員	1月2日～1月6日	展示
節分	館職員	2月1～3日	展示

(3) 農家

ア 演目の展開

本年度農家で実施した各演目は、下記のとおりである。

なお、体験者数欄における「人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の数である。

農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである（ラッキョウやタマネギなどのように播種から収穫までに年度を跨ぐものあり）。この他江戸野菜プロジェクトに伴う野菜の栽培を行った（61ページ参照）他、夏季に養蚕を試みた。

養蚕は、5令のカイコと4令のカイコを購入し、それぞれを人口飼料と生の桑葉で育てるグループに分けてサナギになる段階まで生育した。

なお、（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で栽培したこと、また、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

作物	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水稲(上・下) 註 ¹		●●	▲▲			■	■	■					
(水田へのレンゲソウ)			■ (鋤込)					●					
陸稲(下)			●					■					
大麦(上・下)			■					●	●				
小麦(上・下)			■					●					
ジャガイモ(上・下)				■									●
サツマイモ(上・安)		▲	▲▲					■	■				● (芋床)
キュウリ(上・下)				▲	■	■	■	■					
ナス(上・下)			▲		■	■	■	■					
アワ(上・下)			●					■					
ヒエ(上・下)			●					■					
キビ(上・下)			●					■					
モロコシ(下)			●					■					
ゴマ(上・下)			●				■						
大豆(上・安)				●	●		■	■	■				
ソバ(上・下)		●●		■	■		●		■	■			
大根(上・下)							●	■	■				
聖護院大根(下)							●				■	■	
カボチャー鶴首・鹿ヶ谷ー(下)		●	▲			■	■	■					
ネギ(上)									■	■	■	■	●
落花生(上・安)			●				■	■					
小豆(上)				●				■					
ニンジン(上・下)				■		●			■	■			●
ラッキョウ(上・安)				■		●							
インゲンー手有・手無ー(上・下)		●		■	■	■	■	■	■	■			
タマネギ(上・下)			■	■			●		▲				
トウガン(上・下)			▲			■	■	■					
オクラ(上・下)			●		■	■	■	■					
キヌサヤ(上・下)			■	■				●					
ユウガオ(下)		●	▲				●						
ハウレンソウ(上・下)		■	■	●	■		●	■	■	●		■	■
コマツナ(上・下)			●	■		●	●	■	■	■			
カブ(上・下)							●	■					

作物	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ゴーヤ（上・下）		●	▲		■	■	■						
ハグラウリ（上・下）				▲	●	●	●						
ぶどう豆 ^{註2} （下）			■					●					
ベニバナ（上・下）				■	■								●
ワター白・茶ー（下）		●					■	■	■	■			

註1 「水稻」は、コシヒカリ、マンゲツモチ及びヤマトニシキを上総・下総の両農家で、ホウネンワセ、上総こぼれ、白玉、関取、神力、愛国、亀の尾、旭及び朝紫を下総の農家で栽培した。

註2 「ぶどう豆」は、成田市吉倉地区に伝わる地域伝統野菜で同地区の農家から種を譲り受け栽培した。

(7) 農事暦

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数	
上総の 農 家	米作り	①田植え（体験）	館職員	1	21
		②稲刈り（体験）	館職員	1	7
		③稲の脱穀と粃摺り（体験）	館職員	1	10
	かまどで昼ご飯（体験）	館職員	2	20	
	炭焼き〔伏窯〕（実演）	館職員	2	-	
	炭焼き〔大窯〕（実演・体験）	館職員	12	14	
	くん炭作り（実演）	館職員	1	-	
	堆肥作り（体験）	館職員	2	13	
	たけのこ掘り（体験）	館職員	2	109	
	じゃがいも掘り（体験）	館職員	5	459	
	さといも掘り（体験）	館職員	2	51	
	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	10	445	
	わざ指南道場 果樹の手入れコース（体験）	宮崎弘	2	29	
	むらの達人 オーナー制米作りコース（体験）	館職員	6	33	
	小 計			49	1211
下総の 農 家	かまどで昼ご飯（体験）	館職員	2	17	
	菜種油作り（実演）	館職員	1	-	
	小 計			3	17
安房の 農 家	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	33	1,415	
	らっきょう漬け（実演）	館職員	1	-	
	らっきょうの収穫（体験）	館職員	1	45	
	落花生の収穫（体験）	館職員	8	148	
	さつまいも掘り（体験）	館職員	8	476	
	大豆の収穫（体験）	館職員	5	174	
	むらの達人 わら細工コース（体験）	館職員	3	3	
小 計			59	2261	

計	111	3489
---	-----	------

(イ)食品加工

演 目 名		指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
上総の 農 家	茶摘み（体験）	館職員	2	140
	手もみ茶（実演）	館職員	1	—
	梅もぎ（体験）	館職員	3	32
	梅干し作り（実演）	館職員	1	—
	醤油作り（実演・体験）	石塚勲	3	10
	干しずいき作り（実演）	館職員	1	—
	小 計		11	182
下総の 農 家	ばらっぱ饅頭作り（体験）	館職員	1	11
	麦茶作り（体験）	館職員	2	10
	こんにゃく作り（実演・体験）	館職員	3	11
	味噌作り（実演・体験）	館職員	3	10
	小 計		9	42
安房の 農 家	普段の食事（展示）	館職員	4	—
	豆腐作り（実演）	館職員	1	—
	小 計		5	—
計			25	224

(ウ)手工芸

演 目 名		指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
上総の 農 家	なべ敷き作り（体験）	館職員	2	9
	わらぞうり（実演・体験）	館職員	7	6
	こも織り（体験）	館職員	3	71
	わらぼうき（体験）	館職員	2	34
	竹の皮ぞうり（実演・体験）	館職員	4	2
	わらのリース（体験）	館職員	2	26
	柿渋作り（体験）	館職員	2	10
	上総のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	23
	米俵作り（実演）	館職員	2	—
	小 計		27	181
下総の 農 家	機織り（体験） —絹及び木綿—	館職員	7	8
	機の手仕事（実演）	館職員	6	—
	機織り〔草木染めストール〕（体験）	館職員	12	11
	機織り〔草木染めストール(大)〕（体験）	館職員	10	8

	機織り〔テーブルセンター〕(体験)	館職員	10	32
	機織り〔テーブルセンター(大)](体験)	館職員	8	13
	機織り〔花瓶敷き〕(体験)	館職員	10	9
	機織り〔コースター〕(体験)	館職員	56	687
	むらの達人 機織りコース(体験)	館職員	18	26
	綿の種取り(体験)	館職員	8	80
	木綿糸作り(実演・体験)	館職員	15	17
	箕作り(実演)	木積箕づくり 保存会	1	—
	ぼっち笠作り(体験・実演)	館職員	9	2
	ぼっち笠(小)作り(実演・体験)	館職員	3	3
	みの作り(実演)	高津登志子 館職員	6	—
	むしろ織り(体験)	館職員	3	9
	もっこ編み(実演)	館職員	1	—
	ゆうがお細工(体験)	館職員	2	12
	下総のお飾り作り(実演・体験)	館職員	3	24
	土間ぼうき作り(体験)	館職員	3	23
	小 計		191	964
安房の 農 家	わらじ作り(実演・体験)	館職員	8	5
	バッチ笠作り(実演)	館職員	2	—
	日ごも編み(実演・体験)	館職員	2	1
	けだい作り(実演)	館職員	1	—
	足半作り(実演・体験)	館職員	8	9
	ざる・かご作り(実演)	岩立佐太雄	2	—
	竹編みのコースター作り(体験)	館職員	2	9
	安房のお飾り作り(実演・体験)	館職員	3	25
	小 計		28	49
	計		246	1,194

(I)生活歳時記

下表における演目名の記載で(上)は上総の農家、(下)は下総の農家、(安)は安房の農家で実施したことを示す。なお、そうした記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演 目 名(施 設)	指 導 者	実 施 日	内 容 (体 験 者 数)
犬供養(下)	館職員	4月22日	実演・展示
水口祭り(上)	館職員	4月23日	実演・展示
雛祭り(上・安)	館職員	4月8・9日/3月29・30日	展示
端午の節供/祝い膳作り(安)	館職員	5月3~5日/6月8・9日	実演・展示

人形送り（下）	館職員	5月14日	実演・展示(5)
さなぶり（上・下）	館職員	5月25・26・28日	実演・展示
お荒神様の宿替え（安）	館職員	6月3日・12月7日	実演・展示
七夕	館職員	7月5・6・7日	体験(154)・展示
虫送り（上）	館職員	7月3・10日	実演・体験(19)
七夕馬作り（上・下・安）	館職員	7月18日（下） 7月31日（上・安）	実演・体験(安1)
新箸（上）	館職員	7月29・30日	実演・展示
盆（上・下・安）	館職員	8月12～14日	実演・展示 体験(上27・下24)
十五夜・月見（上・下・安）	館職員	9月14・15日	実演・展示
刈り上げ（上・下）	館職員	9月27・28日	実演・展示
十三夜（上・下）	館職員	10月12・13日	実演・展示
えびす講（上）	館職員	11月18～20日	実演・展示
冬至（上・下）	館職員	12月21日	実演・展示
正月の準備	館職員	12月21・22・23・24日	実演・展示
正月	館職員	1月2・3・5・6日	実演・展示
どんど焼き（上）	館職員	1月14日	体験(100)
節分（上・下）	館職員	2月1・2・3日	展示 体験(上88・下90)
おびしゃ（上・下）	館職員	2月18日（上）、25・26日（下）	実演・展示 随時体験(上87)
むらの災いよけ	館職員	2月4・5日（下）、2月23～ 25日（上）、2月21・22日（安）	実演・展示・体験 (下3)
七草（下）	館職員	2月2・3日	実演・体験
小正月飾り（上・安）	館職員	2月11・12日	実演・展示 体験(上80・下4)
モチビヤリ（安）	館職員	3月11・12日	展示
計		60	682

(オ)子供の遊び

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の 農 家	うぐいす笛作り（体験）	館職員	2	88
	風車作り（体験）	館職員	3	197
	節供凧作り（体験）	長谷川光夫 仲田一夫	1	5
	麦わらの虫かご作り（体験）	館職員	2	17
	竹の水鉄砲作り（体験）	館職員	2	80
	竹のぶんぶん蟬作り（体験）	館職員	2	69
	木の実のおもちや作り（体験）	館職員	2	56

	竹のぼっくり作り（体験）	館職員	2	77
	小	計	16	589
下総の農家	竹の遊び道具作り（体験）	館職員	3	35
	親子竹馬作り（体験）	館職員	1	2
	竹日和（体験）	館職員	2	7
	縄ない（体験）	館職員	2	19
	コマ・ベーゴマ指南（体験）	昔のあそびボランティア 館職員	14	968
	小	計	22	1,031
	計		38	1,620

上記のほかに、3農家共通で「子供あそび」として、昔のあそび（水鉄砲・竹馬・竹のけん玉・風車・水車・羽子板・独楽・けん玉・ベーゴマ・メンコ・お手玉・おはじき・福笑いなど）を随時体験として実施した。

(カ) 宿泊体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
夏休み親子宿泊（上総の農家）	館職員	2	24
夏休み親子宿泊（下総の農家）	館職員	2	24
計		4	48

(キ) 団体体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
竹の花器作り	館職員	17	867
竹の紙鉄砲作り	館職員	15	612
縄ない	館職員	2	62
団体米作り（田植え・稲刈り・脱穀と粃摺り）	館職員	2	122
計		36	1,663

(4) 農村歌舞伎舞台

ア 太鼓をたたこう

舞台の上に付締太鼓2台を設置し、自由に叩くことができるようにしている。子どものみならず、外国人や大人の方にも大変好評であった。

イ 展示「ビックリひなまつり」の開催

開催期間：平成29年2月18日（土）
～3月12日（日）

（開催日数 20日、入館者数 11,144人）

概要：平成27年度に続き、展示として活用することを目的として寄贈された174体の雛人形を幅7.2mの特設会場に展示し、「雛祭り」演目の充実と、2・3月期の集客を図った。

開催会場：農村歌舞伎舞台



(5)風土記の丘資料館

ア 常設展示

第1展示室 「房総の古墳と古代の寺」

第2展示室 「原始・古代の生活」

回廊展示 「房総半島の生い立ち」「原始・古代の信仰」「中世の焼き物」

（各コーナーにおいて、展示資料の入れ替えを随時行った。）

イ 出土遺物公開展示

(7) 成田ニュータウンの遺跡展「印旛沼に栄えた文化 公津原再発見」

開催期間：第1期 平成28年7月16日（土）～9月25日（日）

第2期 平成28年12月10日（土）～平成29年2月26日（日）

（第1期 開催日数 62日、入館者数 45,231人）

（第2期 開催日数 60日、入館者数 39,677人）

概要：本展は、県内で発掘された遺跡・遺物の中から注目されるものを選び、考古資料を公開するもので、埋蔵文化財に対する県民の理解を深める機会とする。平成28年度は、成田ニュータウンの建設に伴って調査された「公津原遺跡群」より出土した旧石器時代から中世まで、各時代の代表的な遺物を紹介した。

ウ 企画展示

(7) 平成27年度トピックス展「里山と林業—千葉の炭焼き—」

開催期間：平成28年3月12日（土）～平成28年6月12日（日）

（開催日数63日、入館者数 63,878人）※データは平成28年4月1日からのもの。

概要：君津市内で、昔ながらのムジナ窯(岩盤に横穴を掘って造った炭焼き窯)を使用して炭焼きを行っている職人の技を、実物資料、パネルで展示。併せて、千葉県の炭焼きの歴史と房総のむらの炭焼き体験を紹介した。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室

(イ) 平成28年度写真展「レンズをとおした房総のむら」

開催期間：平成28年12月10日（土）～平成29年2月26日（日）

（開催日数60日、入館者数 39,677人）

概要：房総のむらの景観や自然、季節ごとのイベント風景などを題材とした写真を一般に公募し、写真展を開催した。今年度は41作品の応募があった。

開催会場：風土記の丘資料館 休憩室

(ウ) 平成28年度トピックス展「むらのボランティア活動展」

開催期間：平成29年3月11日（土）～平成29年6月11日（日）

（開催日数 19日、入館者数 12,875人）※データは平成29年3月31日までのもの。

概要：房総のむらボランティアの活動は今年で12年目を迎えた。そこで、活動開始当時の歩みを写真や年表などで振り返るとともに、現在のボランティア活動を写真とパネルで紹介することで、ボランティア活動のより一層の周知と発展に資する機会とした。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室

エ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。なお、まつりでの開催した分は除いている。実施日数欄の括弧内は体験者を募集して実施した日数である。また、体験者数欄における「人数」は、複数回で一つの演目を体験した場合の数である。

(7) 体験演目

	演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
原始・古代の 道具と技	土器作り(体験)	館職員	2	24
	ミニチュア土器・土偶作り(体験)	館職員	2	24
	縄文カゴ作り(体験)	藤ヶ崎たつ子 北崎みち子・館職員	2	13

	火起こし体験（体験）	館職員	1	30
	縄文ハンター（体験）	館職員	2	161
	埴輪作り（体験）	館職員	2	20
原始・古代の飾り	鹿角製ペンダント作り（体験）	館職員	6	47
	貝のアクセサリ作り（体験）	館職員	6	28
	大珠作り（体験）	館職員	5	44
	勾玉作り（体験）	館職員	19	408
	琥珀玉作り（体験）	館職員	22	185
原始・古代の食事	古代塩作り（体験）	館職員	1	9
	縄文料理（体験）	館職員	2	18
歴史教室	拓本教室（初級）	館職員	2	11
	拓本教室（中級）	館職員	2	11
計			76	1,033

(イ) 歴史ガイド

資料館や龍角寺古墳群、復元された竪穴住居等の見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
歴史ガイド	考古学ガイド	館職員	4	109
	古墳めぐり	館職員	5	86
	建物ガイドツアー	館職員	1	12
計			10	207

(ウ) 団体体験

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
団体体験	火起こし（体験）	館職員	12	487
	勾玉作り（体験）	館職員	25	1,335
計			37	1,822

(6) 新規の体験演目

平成28年度は、以下の演目を新規に実施した。

エリア	施設	演目名	実施回数	体験者数
農家	上総の農家	わらぼうき	2	34
		わらのリース	2	26
	下総の農家	草木染ストール（大）	10	8
		竹日和	2	11

		緑の里親—どんぐりの木を育てよう—	2	6
商家	呉服の店	夏休み親子藍の生葉染	4	50
	酒・燃料の店	夏休み親子小さな和ろうそく作り教室	4	26
	薬の店	どろめんこの絵付け	8	345
	木工所	木箱作り	4	14
	鍛冶屋	鉄の小物作り	16	38
	本・瓦版の店	和本と帙	6	23
	瀬戸物の店	登り窯によるやきもの作り(初級)	25	11
	瀬戸物の店	登り窯によるやきもの作り(中級)	38	21
	瀬戸物の店	登り窯によるやきもの作り(上級)	13	11
	細工の店	むらの達人講座—竹細工金曜コースB	6	11
	細工の店	手付かご	1	15

・上総の農家「わらぼうき」(体験)

一束のわらを材料にして、簡易なほうきを作る体験。ほうきに柄を付ける、付けないの二種を用意して、体験者に選んでいただいた。



・上総の農家「わらのリース」(体験)

一束のわらを材料にして、輪飾り(リース)を作る体験。正月飾りやクリスマスにも飾れるので好評であった。



・下総の農家「草木染ストール(大)」(体験)

従来の草木染ストールが織り幅25cm、長さ130cmであったものを、体験者からの要望の多い一回り大きくしたストール織り(幅40cm、長さ180cm)体験。

・下総の農家「竹日和」 (体験)

一節分の真竹・孟宗竹を使い、竹の小物（一輪挿し、筆箱など）を自由に製作し、それらの敷物を機織り小屋で織る体験。

・下総の農家「緑の里親—どんぐりの木を育てよう—」 (体験)

春先に発芽したコナラのどんぐりを1回目の4月に植木鉢に入れて持ち帰り、2回目の11月まで自宅で観察しながら、育ててもらい、11月に当館の山林に植樹する体験。



・呉服の店「夏休み親子藍の生葉染」 (体験)

本演目は、従前より行われている「藍の生葉染」の演目を、夏休みの自由研究等の題材を探している親子向けに再構成した演目である。通常の「藍の生葉染」の演目と比較すると、体験時間を30分長く設定した上で、ワークシートを用いながら、より丁寧な説明を行っている。また、体験終了後に希望者に対して、藍の茎葉を提供し、帰宅後の自主的な発展学習も促している。



・酒燃料の店「夏休み親子小さな和ろうそく作り教室」 (体験)

本演目は、従前より行われている「小さな和ろうそく作り」の演目を、夏休みの自由研究等の題材を探している親子向けに再構成した演目である。具体的には、通常の「小さな和ろうそく作り」の演目と比べ、30分長い体験時間を設定し、「灯りの歴史」に関する講義も交えるなど、単に和ろうそくを製作するだけにとどまらず、児童の関心を深める工夫がなされている。



・薬の店「どろめんこの絵付け」(体験)

本演目は従前より団体体験やまつりの際に行われていたが、平成28年度より店先での通常演目として行うこととなった。未就学～小学生の子供を主な体験者として見込み、体験日は夏休みの期間を中心とした。体験1回につき1つのどろめんこに色付けをする演目であるが、様々なモチーフのどろめんこが用意されているため、リピーターが多い点が注目される。また、色付けをしたどろめんこを持ち帰った後、マグネットなどにして利用できる点も本演目の魅力である。



・木工所「木箱作り」(体験)

千葉県特産の山武杉を使って木箱を作る体験。曲尺を使って寸法を測り、鋸や鑿を使って材木を加工し、組んで底板や蓋を付けて箱にする。木箱は、限られた材料を使って、道具箱や小物入れなど体験者の自由な設計で作ることができる。伝統的な大工の基本道具を使うことで、手作りの楽しさを実感している姿が見られた。

・鍛冶屋「鉄の小物作り」(体験)

ふいごを使って火を起し、軟鉄を熱してペーパーウェイトや小型のペーパーナイフを製作する体験を実施した。1日10回、各回1人で1回30分程度。どちらも鋤でたたいて成形して、やすりで設置面や刃先を整えた後、油に浸してサビ止めの加工を施している。当館職員が指導にあたった。体験者は完成した作品を手にして満足している様子であった。

・本・瓦版の店「和本と帙」(体験)

本格的な「四つ目綴じ」「麻の葉綴じ」などの綴じ方をした和本を1冊作る体験。また、和本が傷むのを保護したり、保管・整理をするための「帙」を作った。

「帙」に関する認知が広がったこと、和本作りの糸綴じに関して興味をもった体験者もみられた。



・瀬戸物の店「登り窯によるやきもの作り（初級・中級・上級編）」

初級・中級・上級で粘土の量による細分化を行った。初級は2kg・中級4kg・上級5kgで行った。なお、初級（2kg）・中級（4kg）は館職員による指導で、上級（5kg）は千葉県生涯大学校教授鈴木久美子氏にご指導いただいた。体験者からは概ね好評であった。



・細工の店「むらの達人講座ー竹細工金曜コースB」

達人講座の応募者は多く、十分な対応ができずにいたが、1年6回コースとして、毎年新たな応募者が参加できるように設定した。平日の体験であったため参加者は思ったより少なかった。土・日に実施することも考えていきたい。

・手付かご

真竹の中皮を使った体験は少ないので、今年度復活させた演目である。基本的な四つ目の編み方を学ぶ機会としても好評で、出来上がる作品も小さいが清楚なもので、喜ばれている。



3. 教育普及事業

(1) 学校支援事業

博学連携事業として、「学校団体体験」や「学芸員による学習支援」などを実施した。

ア 学校団体体験

(7) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	計
392/362 (県外 30)	8/3 (県外 5)	71/35 (県外 36)	471/395 (県外 64)

※なお上に記した学校団体以外にも、354の一般団体（子ども会・青少年団体・社会人団体等）に団体体験をご利用いただいた。

※この表の数字①/②の表記内容は次のとおり。

① 20人未満の学校を含む数、② 20名以上の学校数

(1) 演目別体験者数

演目名	実施場所	学校団体		一般団体		計	
		実施日数	体験者数	実施日数	体験者数	実施日数	体験者数
米作り	農 家	1	58	1	64	2	122
縄ない		1	49	1	13	2	62
昔のあそび		3	84	—	—	3	84
竹の紙鉄砲作り		14	588	1	24	15	612
竹の花器作り		17	867	—	—	17	867
千代紙ろうそく	商 家	81	6,075	8	258	89	6,333
どろめんこ		45	2,392	2	27	47	2,419
木版染め		16	1,015	1	11	17	1,026
畳のコースター		32	1,469	10	309	42	1,778
張り子		1	13	—	—	1	13
太巻き寿司		—	—	1	13	1	13
小麦まんじゅう		—	—	1	14	1	14
房州うちわ	1	18	—	—	1	18	
土人形	1	16	—	—	1	16	
茶道	武家屋敷	61	2,315	11	301	72	2,616
火起こし	風土記の丘	12	487	—	—	12	487
勾玉作り		23	1,221	3	114	26	1,335
むら探検	総屋	102	22,900	—	—	102	22,900
計		411	39,567	40	1,148	451	40,715

イ 学芸員による学習支援

本年度は、小学校57校の児童生徒等を対象に、総合的な学習の調べ学習等の学校授業に対応した解説や質疑応答等を実施した。具体的な内容としては、出張体験にて縄文土器作りの指導、房総のむらの農家にて農家の仕事や家屋の特徴・農具の名前や使い方などの解説を行った。

演 目	指 導 者	実施場所	実施回数	体験者数
縄文土器作り	館職員	栄町立安食台小学校	2	38
昔の暮らし（解説）	館職員	農 家	100	3,053

ウ 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・ 実 施 日 平成28年8月24日（水）～31日（水）9名
- ・ 受入れ大学 川村学園女子大学（1名）、開智国際大学（1名）、専修大学（1名）、東洋大学（1名）、聖徳大学（1名）、大正大学（1名）、日本大学（2名）、成城大学（1名）
- ・ 実 習 内 容 8月24日 館長講話、千葉県博物館、房総のむら事業概要、施設見学
8月25日 民俗資料の取扱い（農家）
8月26日 民俗資料の取扱いと管理（商家）
8月27日 考古資料の取扱い（風土記の丘）
8月28日 体験実習1（農家）
体験実習（商家）
8月29日 自宅学習
8月30日 民俗資料の展示の実際
8月31日 民俗資料の展示の実際

エ 教職員を対象とした博物館活用研修会

当館の概要や学校団体の活用状況、学習支援事業等について、教育普及担当職員が説明を行った。また、当館の利用手続手順等についても説明を行った。

その後、千代紙ろうそく作り（7月28日）、畳のコースター作り（8月4日）の体験と館内ツアーを実施したほか、学校利用にあたっての質疑を含めた意見交換会を実施した。

- ・ 実施日時：平成28年7月28日（木）・8月4日（木） 午前10時～午後3時30分
- ・ 会 場：風土記の丘資料館集会室、町並み、農家など
- ・ 参加者数：7月28日（7名）・8月4日（19名）

オ インターンシップ等

県教育委員会及び一般社団法人千葉県経営者協会等の「インターンシップ事業」の受け入れ団体として、千葉工業大学、中央学院大学、千葉経済大学から各1名ずつ5日間受け入れ、また、高校生のインターンシップ(職場実習)として県立佐倉東高校4名を2日間、県立柏中央高校2名、県立佐原高校、県立成田西陵高校から各1名を3日間受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を行った。

さらに、職場体験として、栄町立竜角寺台小学校18名、栄町立栄中学校4名(2日間)、成田市立玉造中学校4名(2日間)の児童・生徒を受け入れた。

小学生から大学生まで、10校計37名の児童、生徒、学生を受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

カ 教職員を対象とした研修

学校教職員の研修事業(異業種体験、社会奉仕等体験研修)の一環として、教職経験年数に応じた教職員研修を受け入れ、体験研修を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

研修名	参加学校名	参加者数
初任者研修	栄町立安食小学校、栄町立安食台小学校、栄町立栄中学校	3
2年目研修 (フォローアップ研修Ⅰ)	成田市立成田小学校、成田市立玉造中学校、印西市立小倉台小学校3名	5
10年経験者研修	印西市立小倉台小学校、旭市立第二中学校、成田市立平成小学校	3

キ 館外での活動

行事名	場所	日時	演目名	体験者数
デュッセルドルフ市 「日本デー」	ドイツ デュッセルドルフ市	5月21日	甲冑・打掛試着	500
			張り子の絵付け	100
県民の日印旛地域行事 いんばふれ愛フェスタ2016	牧の原モア	6月12日	甲冑・打掛試着	16
県民の日ちばワクワク フェスタ2016	幕張メッセ	6月19日	一色摺りのぼち袋	250
印西市立滝野小学校 のびっこ放課後こども教室	印西市立滝野小学校	9月8日	どろめんこ	40
成田伝統芸能まつり	成田山新勝寺表参道	9月17日	江戸の遊び(コマ、けん玉、どろめんこ等)	200
佐倉・時代まつり	佐倉市新町通り	11月12日	畳のストラップ	83
第6回ちば伝統文化の森 まつり	青葉の森公園 芸術文化ホール	3月6日	どろめんこ	102
			紋切り型	63
計				754

ク 学習キットの活用

演 目	指 導 者	実施回数	体験者数
灯りの歴史体験	館職員	90	6,302
縄文土器施文具	館職員	2	38

(2) 講習会等

ア 房総座

第31回 房総座

- ・実施日時：平成28年6月12日(日) 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席86名・二席72名 合計158人
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「万両婿」 二席「青菜」

第32回 房総座

- ・実施日時：平成28年10月23日(日) 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席33名・二席25名 合計58人
- ・出演：柳家三之助
- ・演目：一席「かぼちゃや」 二席「替り目」

第33回 房総座

- ・実施日時：平成29年2月26日(日) 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席81名・二席81名 合計162人
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「妾馬」 二席「蒟蒻問答」、お題ばなし

イ 考古学講座

考古学などの分野で活躍する研究者に講師を依頼し、最新の遺跡の調査成果や県内を中心とした研究成果を発表していただき、広く県民に千葉県歴史について理解を深めていただいた。会場は旧学習院初等科正堂、風土記の丘資料館集会室。

第1回 平成28年5月15日(日) 「貝塚の話」
講 師 前千葉市立加曾利貝塚博物館長 堀越正行
参加者数 108名
会 場 旧学習院初等科正堂

第2回 平成28年8月21日(日) 「成田市船塚古墳の調査について」
講 師 総合研究大学院大学 博士後期課程 今城未知

参加者数 43名
会 場 風土記の丘資料館集会室

第3回 平成28年10月23日(日) 「箱式石棺の世界」
講 師 茨城大学名誉教授 茂木雅博
参加者数 48名
会 場 旧学習院初等科正堂

第4回 平成29年2月19日(日) 「『常総の内海』と埴輪」
講 師 千葉大学准教授 山田俊輔
参加者数 37名
会 場 風土記の丘資料館集会室

ウ ドラム自然楽校

栄町教育委員会主催の自然体験活動「ドラム自然楽校」のプログラムに3回協力した。
参加者は、町内の小学校1～6年生。

平成28年5月22日(日) 体験者64名
・伝統野菜作り 種まき・収穫
・米作り(田植え) 田植え

平成28年9月25日(日) 体験者56名
・伝統野菜作り
・米作り(稲刈り) 稲刈り

平成28年11月20日(日) 体験者42名
・脱穀・餅つき

エ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：平成28年10月9日(日) 午後2時～
- ・実施場所：旧学習院初等科正堂
- ・参加者：43名
- ・奏者：公益財団法人千葉交響楽団
- ・内容：弦楽四重奏(ヴァイオリン2、ヴィオラ、チェロ)～郷愁の風景を音楽にのせて
～演奏曲：ディベルティメントニ長調(全楽章)(モーツァルト)、愛のあいさつ(エルガー)、ユーモレスク(ドヴォルザーク)、スカバラフェア(イングランド民謡)、星に願いを(ハーライン)、サウンド・オブ・ミュージック(ロジャース)、いい日旅たち(谷村新司)、朧月夜(岡野貞一)、秋桜(さだまさし)、荒城の月(滝廉太郎)、青い山脈(服部良一)、もののけ姫(久石譲)、ふるさと(岡野貞一)
※アンコール曲 川の流れのように(見岳章)

オ 昔の町並み探検隊

江戸時代の下総地方は、成田山新勝寺、芝山観音教寺、香取・鹿島・息栖の各神社、銚子の奇岩怪石など多くの観光スポットに恵まれ、江戸からも比較的近いことから手近な観光として賑わった。今年度は利根川の水運で栄えた旭市と匝瑳市を探検し、古くから残る神社仏閣、名所旧跡等を見学した。

場 所	講 師	実施日	参加者数	主 な 見 学 場 所
旭市	館職員	10月10日(月祝)	7	濤川惣助碑跡、還来寺、加瀬家、福蔵寺、定慶寺、光台寺、玉崎神社、飯岡漁港
匝瑳市	館職員	3月19日(日)	10	八重垣神社、福善寺、老尾神社、坂本総本店、多田屋、新井時計店、鶴泉堂、大枝十兵衛邸跡、涅槃像見学、西八日市場駅跡
計			17	

カ 房総のむらガイドツアー

房総のむらの利用者を対象に、ボランティアや職員が施設や展示内容等について解説を行いながら館内のガイドを実施した。

実施日		参加者	実施日		参加者
4月	4, 9, 12, 19, 21, 22, 26, 29	217	11月	1, 2, 4, 5, 12, 15, 16, 17, 18, 20, 22, 23, 25, 29, 30	1, 160
5月	7, 11, 12, 13, 16, 27	394			
6月	1, 3, 8, 12, 15, 22, 25, 26	221	12月	4, 6	152
7月	3, 8, 9, 18, 24, 28	118	1月	8, 12, 13, 20, 24, 27	270
8月	4, 9, 24, 28	55	2月	5, 7, 11, 16, 17, 28	102
9月	7, 14, 15, 21, 22, 29,	460	3月	1, 11, 29	37
10月	6, 7, 10, 21, 25, 26, 27, 28, 29	715	計	79日	3, 901

キ 自然観察会

(7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、里山でよく見られる植物・動物・菌類について、一般来館者を対象に観察会を県立中央博物館と千葉県昆虫談話会より講師を招き、観察会と講座を開催した。

回数	テーマ	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	春の植物	天野誠	5月14日	16	上総・下総・安房農家エリア
2	田んぼの生きもの	大橋直人	6月11日	9	上総・下総の田んぼエリア
3	野生のきのこ	吹春俊光	10月 2日	21	風土記の丘資料館周辺
4	秋の植物	天野誠	10月15日	11	上総・下総・安房農家エリア
5	コケ植物	古木達郎	11月12日	19	上総・下総・安房農家エリア
計				76	

(イ) 子どものための里山教室

親子を対象に、植物や昆虫等に興味を持ってもらう場を提供した。植物を使った遊びや、普段は味わえない夜の房総のむらでの観察会など、中央博物館職員や外部講師を招き、体験的な内容で観察会形式の講座を実施した。

回数	テーマ	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	夜の観察会	城田義友	7月 9日	0	雨天中止
2	やさしいきのこ観察会	吹春俊光	9月25日	17	風土記の丘資料館周辺
計				17	

(ウ) ボランティアによる自然観察会

自然観察会を充実させるとともに、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」の解説技術を磨くために、ボランティアが講師となり、毎月第2あるいは第3日曜日に自然観察会を行った。

実施日	参加者数	実施日	参加者数
4月17日	雨天中止	10月16日	7
5月15日	11	11月13日	10
6月12日	5	12月11日	12
7月10日	5	1月15日	12
8月14日	4	2月12日	13
9月11日	0	3月12日	20
		計	99

(エ) ボランティアによる里山ギャラリー

房総のむら内で撮影した写真に、言葉を添えて展示する行事。房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」が案内役をつとめた。

回数	実施日	参加者数
1	4月23日	30
2	4月24日	50
3	9月24日	15
4	9月25日	80
5	11月19日	雨天中止
6	11月20日	80
計		255

ク 房総のむら写生コンクール作品展

当館と房総のむら友の会主催により、博物館と地域・学校との連携促進のため、当館内の風景及び龍角寺・北印旛沼並びに龍の絵画の3部門による写生コンクールを行った。

- ・募集期間：平成28年9月1日(木)～9月22日(木・祝)
- ・応募者数：小学生の部139点、中学生の部216点、一般の部16点
- ・審査会：平成28年9月24日(土)
- ・展示会：平成28年10月22日(土)から11月20日(日)まで
- ・表彰式：平成28年11月13日(日)

ケ 子どもおもしろ広場

地域の昔ながらのおもちゃの作り方や遊びを子どもたちに伝えることで、文化・伝統・自然に興味を持たせ、子どもの創意工夫や世代間交流を促すことを目的に実施した。

実施日	内容	参加者数
5月15日	太鼓ワークショップと演奏	207
10月16日	凧作り・凧揚げ	125
2月19日	むらカルタ・旗本双六	66
計		398

コ 大道芸入門

江戸の庶民文化への理解・興味を深めるため、南京玉すだれ・チャンバラ等の大道芸の技を実演し、参加者に体験をしてもらった。

実施日	内容	参加者数
6月19日	南京玉すだれ	100

9月4日	チャンバラ	90
1月22日	チャンバラ	51
3月5日	南京玉すだれ	165
計		406

サ 音楽会

吉川久子フルートコンサートin房総のむら

実施日時：平成28年11月27日（日）午後1時30分～午後3時30分

参加者数：193名

歴史的に価値ある「旧学習院初等科正堂」の見学とともに、フルートの演奏を目の前で耳にすることにより、音楽の素晴らしさを楽しんでいただく事を目的とし、吉川久子フルートコンサート実行委員会との共催事業として実施した。

(3) ボランティア事業

新規ボランティアに対して、新人研修会を計2回実施した。房総のむらの沿革や体制、ボランティア活動全般に関して、職員や現役のボランティアを講師に講義を行った。また、ボランティアの能力向上と房総のむらの更なる理解を深めるとともに、ボランティア相互の交流を図ることを目的とし、定期研修会を計2回実施した。総登録者数 75名（各活動で重複登録あり）

ア 活動グループと登録者数

グループ名	活動内容	登録人数
むらツアーガイドボランティア	来館者に館内施設・体験について案内・解説を行うボランティア。外国語（英語・中国語）にも対応。	19名
むらの自然ガイドボランティア	来館者に館内の植物の案内・解説、解説板の設置を行う。また、まつりなどの演目の補助も行う。	8名
緑のボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備、保全等を行う。	7名
竪穴住居ガイドボランティア	風土記の丘ゾーンにある復元した竪穴住居の管理をしながら、来館者に解説を行う。	2名
昔の暮らしボランティア	農家のかまど等を使用し、来館者に昔の暮らしの説明や施設管理を行う。	5名
昔のあそびボランティア	来館者に昔の遊びについて、コマ・ベーゴマなどを一緒に遊びながら教える。	27名
演目ボランティア	演目の実施に当たり、職員の補助を行う。	7名

イ 研修

(ア)定期研修会 (春期)

実施日：平成 28 年 5 月 7 日 (土) 13:30～15:00

参加者：17 名

内 容：平成28年度ボランティア活動計画、職員紹介、名札の交付

(イ)定期研修会 (冬期)

実施日：平成 29 年 2 月 25 日 (土) 10:00～12:00

参加者：18 名

内 容：平成28年度ボランティア活動報告

(4)刊行物

名称	内容	規格	頁数	発行部数	刊行日
春のまつりチラシ	「春のまつり」案内	A4	2	7,000	28.4.14
入館者用パンフレット	房総のむらの概要と利用案内 (日本語)	A3 (観音折り)	8	65,000	28.5.25
むらの縁日・夕涼みチラシ	「むらの縁日・夕涼み」案内	A4	2	7,000	28.7.8
稲穂まつりチラシ	「稲穂まつり」案内	A4	2	8,000	28.8.5
企画展チラシ	「企画展」の概要の紹介	A4	2	20,000	28.9.1
企画展ポスター	「企画展」の案内	B2	1	1,500	28.9.1
企画展「炭と暮らす」解説書	「企画展」の展示内容及び展示資料の解説	A4	32	600	28.10.8
千葉県立房総のむら 年報30	平成27年度房総のむらの全事業紹介	A4	72	180	28.11.27
むらのお正月チラシ	「むらのお正月」案内	A4	2	6,000	28.12.1
平成29年度体験のしおり	房総のむらの体験に参加するための案内	A4	100	3,500	29.3.8
さくらまつりチラシ	「さくらまつり」案内	A4	2	7,000	29.3.10
入場券	入場券印刷	60×167mm	—	74,000	29.3.30

(5) ホームページ

前年度に引き続き、館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケポイントの紹介、フォトギャラリー、むらの歳時記ブログ、ぼうじろーツイッターなどを紹介した。ホームページの内容は以下のとおり。

[房総のむらとは]	館内案内図、常設展示など。
[体験演目スケジュール]	体験・実演の内容、日程など。
[お知らせ]	房総のむらからのお知らせ。
[利用案内]	入場料金、アクセス方法、団体予約など。
[旬の情報]	館内の花情報を中心とした、最新の画像集。
[展覧会&イベント情報]	企画展、まつり、むらの寺子屋、自然観察会、町並み探検隊などの紹介。
[団体案内]	団体予約、各種申請書のダウンロードなど。
[ロケ案内]	ロケポイントの紹介。申請書のダウンロードなど。
[壁紙&フォトギャラリー]	四季折々の房総のむらの風景画像。
[メールマガジン]	メールマガジン配信登録など。
[桜情報]	桜の開花時期限定の、館内の桜情報。
[歳時記ブログ]	日々の様子を綴ったブログ。
[MOVIE]	動画による演目等の紹介。
[デジタルミュージアム]	
[千葉県の七夕馬]	[災いくるな] [房総のむら年中行事]
[衣・食・住・技ー房総のまちとむら]	[探検！昔の商店街]
[Wind&Earh]	[ChibaOrigin][DizstersRevia]
[むらの登り窯]	
[ぼうじろーの巣]	ぼうじろーツイッター、ぼうじろー写真館など。
※他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。	

(6) メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。

4. 調査研究活動

(1) 資料の管理

ア 所蔵資料

分類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	350点	28点	10,605箱	378点 10,605箱
自然資料			208点	208点
民俗資料		2,974点	47点	3,021点
計	350点	3,002点	255点	3,607点
			10,605箱	10,605箱

※移管とは、千葉県教育委員会、（公財）千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

イ 受託資料等

分類	受 託	製 作	借 用	計
考古資料	23点	2点	23点	48点
自然資料	0点	0点	0点	0点
民俗資料	0点	1,506点	0点	1,506点
計	23点	1,508点	23点	1,554点

ウ 資料活用

(7) 長期借用（常設展示）

資料名称	種類	点数	所 蔵	借用期間	借用開始日
匝瑳市（旧八日市場市） 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	H28.4.1 ~ H29.3.31	S51.9.7~
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学校	H28.4.1 ~ H29.3.31	H7.3.1~
東金市油井古塚原第31号墳出 土銅鏡	実物	1	東金市教育委員会	H28.4.1 ~ H29.3.31	H8.3.11~
多古町多古台遺跡群 No.3地点1号墳出土石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	H28.4.1 ~ H29.3.31	H19.4.1~
東金市大谷台遺跡 出土縄文時 代草創期微隆起線文土器	実物	7	千葉県教育委員会	H28.4.1 ~ H29.3.31	H15.4.1~
千葉市上赤塚1号墳出土石枕・ 立花	実物	7	千葉県教育委員会	H28.4.1 ~ H29.3.31	H25.5.15~
計		27点			

(1) 短期借用

資料名称	種類	員数	借用先	期間	備考
市原市草刈遺跡出土鉄剣	実物	3点	千葉県教育委員会	H28. 9. 14 ~ H28. 10. 7	
計		3点			

(2) 資料の活用

ア 貸与資料

(7) 長期貸与 (通年・展示)

資料名称	種類	員数	貸与先	期間
千葉市城の腰遺跡出土石器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土石器 成田市木の根遺跡出土縄文土器 多古町林小原子台遺跡出土土器・鉄製品	実物	95	千葉県立中央博物館	H28. 4. 1~ H29. 3. 31
香取市阿玉台北遺跡出土土器 阿玉台北遺跡出土炭化米 銚子市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	実物	17	千葉県立中央博物館 大利根分館	H28. 4. 1~ H29. 3. 31
佐倉市飯合作遺跡出土遺物・ 模型・パネル	実物・模型・ パネル	24	千葉県立佐倉西高等学校	H28. 4. 1~ H29. 3. 31
木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪 成田市瓢塚32号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪 成田市龍角寺古墳群第101号墳出土 朝顔形円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬形埴輪 横芝光町姫塚古墳出土形象埴輪農夫(複 製品)	実物	10	芝山町教育委員会	H28. 4. 1~ H29. 3. 31
ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤駒耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	実物	10	成田市教育委員会	H28. 4. 1~ H29. 3. 31
千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	実物	1	市立市川考古博物館	H28. 4. 1~ H29. 3. 31

計	6件	157点
---	----	------

(1) 短期貸与（企画展、出版物等）

資料名称	種類	員数	貸与先	期間	備考
山中コレクション（高瀬船）	写真	1	佐野の越名舟唄 全国大会運営委員会	H28. 6. 10～ H28. 9. 18	佐野の越名舟唄全国大会開催のため
上総の農家写真	写真	5	(株) 吉川弘文館	H28. 6. 10～ H28. 7. 10	『日本生活史辞典』の口絵(カラー)として掲載のため
万祝半纏カラーポジフィルム 房州うちわカラーポジフィルム	写真	2	個人	H28. 6. 15～ H28. 8. 26	第66回全国高等学校PTA連合会千葉大会配布用冊子掲載のため
「古代の鉄づくり—千葉県立房総風土記の丘の復元実験—」(VHS)	動画	1	千葉テレビ放送株式会社	H28. 6. 29～ H28. 7. 20	千葉テレビ「ちば見聞録」「房総の鉄文化」で放映するため
山中コレクション (交通兵旅団司令部、 鉄道連隊千葉兵営、津田沼兵営(第三大隊))	写真	1	船橋市郷土資料館	H28. 7. 3～ H28. 9. 30	「津田沼の今昔写真展part-1」でパネル展示及びお庵フレットに掲載するため
山中コレクション (四街道罹災者救護所ほか)	写真	7	利根川下流河川事務所	H28. 8. 1～ H29. 3. 31	利根川下流部の水害パネル作成、横利根閘門案内看板盤面作成のため
山中コレクション (交通兵旅団司令部、 鉄道連隊千葉兵営、津田沼兵営(第三大隊))	写真	1	千葉工業大学	H28. 8. 20～ H28. 9. 16	『千葉工業大学研究報告』へ掲載のため
「水辺に流す」	写真	1	千葉県立関宿城博物館	H28. 8. 30～ H28. 11. 27	企画展「つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ・守る～」に係る展示及び図録、広報媒体へ使用するため
千歯こき	写真	1	(株) 岩波書店	H28. 9. 10～ H28. 9. 30	『賢治童話ビジュアル事典』に掲載するため
・平成7年度企画展「災 いくるな! II—境にこめた 願い—」のうち テツノウマツリ、人形送り ・平成7年度企画展「災 いくるな! III—むら・ 家・野良 境の諸相—」 のうち 人形だんご、人形焼き、 人形送り ほか	写真	11	八千代市郷土博物館	H28. 9. 21～ H28. 11. 27	「人と人形—祈りと遊び」における、展示(パネル・解説書)に使用するため
蓑	実物	1	ダイナマイトブラザーズシンジケート	H28. 11. 14～ H28. 11. 26	帝人フロンティア株式会社の展示会「2017秋冬向け総合展示会」に使用するため

山中コレクション (得利寺戦役我兵ノ砲撃)	写真	1	株式会社エヌ・アンド・エス企画	H28. 12. 20 ～H29. 1. 31	『中国の歴史・現在がわかる本⑦20世紀前半の中国』に掲載のため
四季農村風俗図屏風 (7月、8月、9月、10月、11月、12月)	写真	6	龍ヶ崎市歴史民俗資料館	H28. 12. 20 ～H29. 4. 8	企画展「藍・鮮やかに」において、展示用キャプション、チラシに掲載のため
平成7年度伝統技術等記録映画VHSテープ醬油づくりの技	動画	1	千葉県立中央博物館	H29. 1. 11～ H29. 1. 27	千葉県立中央博物館主催の歴史講座「民俗映像上映会」において上映するため
佐倉炭	写真	1	千葉市立郷土博物館	H29. 1. 15～ H29. 3. 31	『佐倉市史研究』第30号の原稿へ使用するため
糸車、綿打ちした綿、手紡ぎ糸	実物	1	NHK制作局第2制作センター	H29. 1. 24～ H29. 4. 1	NHK大河ドラマ『おんな城主直虎』の収録に使用するため
コマ・Sカン・もめん糸・たこ糸	実物	6	個人	H28. 7. 8～ H28. 7. 22	組紐の技術習得のため
組紐丸台・コマ・Sカン・もめん糸・たこ糸・重り	実物	6	個人	H28. 7. 8～ H28. 7. 22	組紐の技術習得のため
山中コレクション (茂原市外諏訪ノ森)	写真	1	千葉県立中央博物館	H28. 3. 20～ H29. 12. 27	企画展「きのこワンダーランド」の制作物と広報に使用するため
龍角寺古墳群関連写真	写真	8	(株)新泉社	H28. 5. 20～ H28. 6. 1	「遺跡を学ぶ」109巻『龍角寺浅間山古墳』図版作成のため
龍角寺薬師如来像頭部複製	実物	1	天台宗別格本山深大寺	H28. 6. 15～ H28. 7. 31	複製から再複製を製作するため
印西市大塚前廃寺出土資料	実物	12	市立市川考古博物館	H28. 6. 9～ H29. 6. 30	市立市川考古博物館の1階ホールに展示するため
香取市禅昌寺山古墳出土馬具・銅鏡片	実物・写真	3	茨城県立歴史館	H28. 9. 1～ H28. 12. 20	「三昧塚古墳とその時代」の展示、および図録作成
八千代市芝山遺跡004号製鉄炉出土資料	実物	14	八千代市郷土博物館	H28. 7. 12～ H28. 9. 30	企画展「八千代の産業」に展示するため
印西市木刈峠遺跡出土石器	実物・写真	17	岩宿博物館	H28. 8. 24～ H29. 1. 13	企画展「ナイフ形石器－発達期の石器群を追う－」に展示するため
計	25件	110点			

イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

資料名称	種類	員数	目的	申請機関
千歯こき・唐箕・万石通し・昔のトイレ(安房の農家)・柄杓と桶・蓑・俵・いづみ(おひつ)・むしろ・魔除けのワラへび(辻ぎり)	写真	10	『よくわかる米の辞典』(3巻、5巻)に掲載のため	H28. 4. 1 有限会社他人館

安房の農家(囲炉裏の写真)	写真	1	日本テレビ放送の「幸せ!ボンビーガール」内でイメージ画像として使用するため	H28. 4. 8 (株) クリエイティブ30
龍角寺古墳群101号墳(画像)、風土記の丘資料館内(画像)	写真	2	笠倉出版社発行『平成版 おとなの歴史「謎多き古代史をめぐる」』に掲載のため	H28. 4. 15 株式会社はる制作室
平成23年度企画展「ムラの鍛冶屋の考古学—房総鉄器文化の源流—」のうち鍛冶工房跡出土の土器と鍛冶滓ほか	写真	6	千葉テレビ「ちば見聞録」「房総の鉄文化」で放映のため	H28. 7. 15 千葉テレビ放送(株)
旧学習院初等科正堂	写真	2	『明治・大正・昭和の学校がいっぱい!写真で見る歴史的学校資料集』に掲載するため	H28. 8. 1 有限会社ハコヤマ
山中コレクション(房総のむら管理棟、旧学習院初等科正堂写真ほか)	写真	23	平成28年企画展「写真に見る明治時代の千葉県(仮)」においてパネル、図録、ポスター等に掲載するため	H28. 8. 10 千葉県文書館
旧学習院初等科正堂	写真	4	「日本の美しい小学校」に掲載のため	H28. 10. 25 (株) エクスナレッジ
江戸時代の農家のようす(上総の農家かまどの様子写真)	写真	1	小学館ウィークリー こども百科隔週刊『ワンダーキッズペディア』22号「生活と文化②」に掲載のため	H28. 12. 12 (株) 小学館
松戸市金楠台遺跡第1号住居址周辺出土石棒破片	写真・実測図	1	『ひたちなか埋文だより』第45号に掲載するため	H28. 9. 1 (公財)ひたちなか市生活・文化・スポーツ公社
千葉市矢作貝塚出土人骨	写真	一式	『千葉縄文研究7』に掲載するため	H29. 2. 2 渡辺 新
鎌ヶ谷市五本松 No.1 遺跡全景・出土縄文土器	写真	2	『鎌ヶ谷のあゆみ』に掲載するため	H29. 3. 72
計	11件	52点 一式		

ウ 資料閲覧

資料名称	種類	員数	目的	閲覧者	備考
山中コレクション(房総のむら管理棟、旧学習院初等科正堂写真ほか)	実物	23	撮影	千葉県文書館	H28. 8. 10
岩井家資料	実物	一式	調査	印西市立木下交流の杜歴史資料センター	H29. 2. 22
公津原埴輪窯出土埴輪	実物	一式	調査	千葉大学文学部 山田俊輔	H28. 6. 26
千葉市大森第2遺跡出土韓式系土器	実物	3	調査	宮代町郷土資料館	H28. 7. 23

千葉県矢作貝塚出土人骨（1937年調査分）	実物	一式	調査	渡辺 新	H28. 8. 20～ 21
千葉県星久喜遺跡・大森第2遺跡出土の弥生土器・石器・石製品	実物	167	調査	千葉県埋蔵文化財調査センター 小林 嵩	H28. 9. 8
風土記の丘資料館展示資料	実物	一式	調査	川村学園女子大学	H28. 11. 9
香取郡多古町多古台古墳群出土石製品・成田市瓢塚32号墳出土石枕	実物	8	調査	石井友菜	H28. 11. 24
成田市成田ニュータウン Lo. 16遺跡 046 住居址出土土器	実物	1	調査	天野 努	H28. 12. 1
千葉市中野僧御堂遺跡出土動物遺存体	実物	一式	調査	小川慶一郎	H28. 12. 17
千葉県矢作貝塚出土人骨（1980年調査分）	実物	一式	調査	渡辺 新	H29. 2. 2
市原市持塚1号墳出土一神五獣鏡ほか	実物	7	調査	岩本 崇	H29. 3. 4
千葉県東寺山石神遺跡出土の縄文土器	実物	305	調査	峰村 篤	H29. 3. 8
銚子市余山貝塚出土石器	実物	16	調査	小澤清男	H29. 3. 17
計	14 件	530 点 六式			

5. その他

(1) 江戸野菜プロジェクト

本プロジェクトは、栄町・栄町商工会・NPO法人栄町観光協会・佐原商工会議所・株式会社和郷とともに協議会を結成し、農林水産省の平成26年度都市農村共生・対流総合対策交付金に採択され、平成28年度まで3か年にわたり実施することとなっている。

伝統（江戸）野菜を中心とした地域ブランディング（江戸野菜の栽培と流通ルートの確立、江戸野菜の調理法を確立、弁当等の商品化、成田空港および都内における商品の提供）及び活発な都市農村交流と成田空港でのおもてなし（外国人観光客への江戸野菜を使用した商品の提供、生産者と都市住民、外国人観光客の交流、博物館（房総のむら）の有効活用）を目的としている。

以上の目的を実現するために、3年目となる本年は、伝統（江戸）野菜の栽培と共に下記の事業を実施した。

	実施日	実施事業等
1	平成28年12月4日	栄町少子化克服鍋まつりへ参加
2	平成29年2月24日	江戸野菜研究報告会

伝統（江戸）野菜の栽培については、当館をはじめとして県立下総高等学校及び県立成田西陵高等学校の協力を得て、両校内農場でも実施した。さらに、近隣の印西市内の協力農家でも栽培を行った。各栽培箇所では栽培方法に関するデータを採取するとともに、収穫物については上記事業に係わる料理の試作、協力高校内での教育利用（実習及び給食食材）等に活用した。なお、当館内で栽培した野菜の種類及び播種～収穫等の実施期間は下記のとおりである。

種類	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
神田小菊		●				▲							■	■	■																					
真黒茄子	●					▲				■	■	■	■	■	■																					
相模半白きゅうり	●					▲				■	■	■	■	■	■																					
甘露まくわ瓜	●			▲	▲								■																							
東京大白瓜	●					▲	▲						■	■																						
砂村合柄一本太ねぎ	●								▲																			■	■	■	■	■	■	■	■	■
後関晩生小松菜	●				■											●			■	■																
八房唐辛子	●					▲																														
のらぼう菜	■																					●														
子安三寸人参									→	■	■	■	■	■	■																					●
みやま小かぶ									→	■	■																									●
東京長かぶ																						●						■	■	■						
滝野川大長ごぼう	●																								■	■	■	■	■	■						
滝野川大長人参									●																■	■		■	■							
秋づまり大根																		●										■	■							
練馬中長大根																		●										■	■							
大蔵大根																		●										■	■							
亀戸大根	●					■	■																													■

●は播種、▲は植付け、■は収穫を表す。

6. 利用状況

(1) 平成28年度月別入館者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計			
開館日数	26	26	26	27	26	26	26	26	21	25	23	28	306			
総計	23,771	34,485	14,024	14,289	21,608	17,561	22,607	31,126	8,029	22,548	13,027	16,827	239,902			
入場者	有料	計	6,781	10,998	3,160	3,962	5,619	3,535	5,058	4,469	2,499	6,247	3,288	4,963	60,579	
		一般・成人	6,487	10,217	2,845	3,684	5,174	3,349	4,846	3,948	2,209	5,976	2,976	4,668	56,379	
		高・大学生	294	781	315	278	445	186	212	521	290	271	312	295	4,200	
	無料	計	16,990	23,487	10,864	10,327	15,989	14,026	17,549	26,657	5,530	16,301	9,739	11,864	179,323	
		一般・成人	811	835	1,206	856	1,419	1,087	1,145	4,208	518	1,105	2,394	677	16,261	
		高・大学生	4	3	115	93	9	10	17	154	28	5	2	1	441	
		小・中学生	4,971	8,776	3,841	3,427	5,969	7,103	9,447	11,678	2,118	6,723	3,030	3,529	70,612	
		65歳以上	9,279	10,803	4,667	4,921	6,923	4,823	5,754	8,965	2,383	6,877	3,531	6,268	75,194	
		学齢前児童	1,100	2,127	686	656	1,120	577	736	1,236	290	1,152	570	932	11,182	
		心身障害者	825	943	349	374	549	426	450	416	193	439	212	457	5,633	
		計	21,611	30,744	11,615	12,331	20,812	11,324	14,071	21,805	6,163	18,334	9,065	15,532	193,407	
	個人	有料	計	5,825	9,612	2,673	3,368	5,041	2,872	4,275	3,464	1,969	5,225	2,859	4,374	51,557
			一般・成人	5,630	9,308	2,567	3,226	4,799	2,740	4,164	3,362	1,912	5,022	2,715	4,170	49,615
			高・大学生	195	304	106	142	242	132	111	102	57	203	144	204	1,942
		無料	計	15,786	21,132	8,942	8,963	15,771	8,452	9,796	18,341	4,194	13,109	6,206	11,158	141,850
			一般・成人	704	671	1,116	788	1,366	779	656	3,497	436	910	536	645	12,104
高・大学生			4	3	16	26	9	0	17	113	11	5	2	1	207	
小・中学生			4,457	7,400	2,388	2,678	5,822	2,468	2,752	4,694	1,009	4,123	1,512	3,313	42,616	
65歳以上			8,939	10,393	4,488	4,601	6,907	4,268	5,275	8,440	2,259	6,509	3,387	5,880	71,346	
学齢前児童			1,052	1,839	683	549	1,118	576	667	1,232	286	1,125	570	911	10,608	
心身障害者			630	826	251	321	549	361	429	365	193	437	199	408	4,969	
計			2,160	3,741	2,409	1,958	796	6,237	8,536	9,321	1,866	4,214	3,962	1,295	46,495	
団体		有料	計	956	1,386	487	594	578	663	783	1,005	530	1,022	429	589	9,022
			一般・成人	857	909	278	458	375	609	682	586	297	954	261	498	6,764
			高・大学生	99	477	209	136	203	54	101	419	233	68	168	91	2,258
		無料	計	1,204	2,355	1,922	1,364	218	5,574	7,753	8,316	1,336	3,192	3,533	706	37,473
			一般・成人	107	164	90	68	53	308	489	711	82	195	1,858	32	4,157
	高・大学生		0	0	99	67	0	10	0	41	17	0	0	0	234	
	小・中学生		514	1,376	1,453	749	147	4,635	6,695	6,984	1,109	2,600	1,518	216	27,996	
	65歳以上		340	410	179	320	16	555	479	525	124	368	144	388	3,848	
	学齢前児童		48	288	3	107	2	1	69	4	4	27	0	21	574	
	心身障害者		195	117	98	53	0	65	21	51	0	2	13	49	664	
	団体数		42	60	37	39	14	76	117	129	37	66	46	29	692	
	うち 学校	学校数	9	27	18	11	3	52	74	89	24	49	37	2	395	
		人数	533	1,777	1,727	832	202	4,627	6,510	7,364	1,160	2,567	1,597	91	28,987	
	外国人数(内数)	493	767	574	675	448	303	433	897	521	246	442	625	6,424		
	入場料収入額	1,980,510	3,147,100	889,600	1,133,840	1,456,460	1,007,440	1,460,150	2,219,520	513,180	1,807,220	940,100	1,442,440	16,997,560		

(単位:団体)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
団体数内訳	一般	24	18	16	23	11	18	31	34	11	12	7	225	
	大学生	0	1	1	1	1	2	1	4	4	0	0	15	
	高校生	1	12	3	2	2	0	1	2	4	2	4	3	36
	中学生	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	5
	小学生	6	13	13	7	0	49	76	82	16	47	31	2	342
	65歳以上	5	7	2	2	0	5	4	5	2	4	2	3	41
	学齢前児童	0	4	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	8
	心身障害者	5	5	2	2	0	1	1	2	0	0	1	1	20
	合計	42	60	37	39	14	76	117	129	37	66	46	29	692

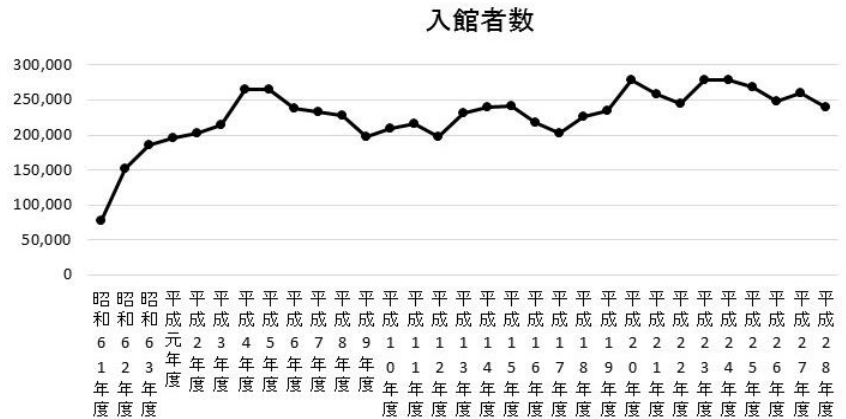
(2) 平成28年度体験者数

(単位:人)

施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
商家	3,665	5,108	4,810	3,734	4,505	4,707	8,187	8,165	2,071	4,100	3,260	3,528	55,840	
武家屋敷	429	1,218	472	608	490	628	1,111	1,144	542	580	501	725	8,448	
上総の農家	237	231	516	341	179	81	307	96	39	128	266	235	2,656	
下総の農家	130	256	187	183	226	64	159	239	177	98	129	223	2,071	
安房の農家	2	323	377	139	4	98	628	257	104	88	7	100	2,127	
農家共通	0	0	0	0	0	378	445	661	112	193	72	10	1,871	
資料館	350	583	187	222	104	497	587	745	43	143	132	148	3,741	
総屋	533	1,191	2,185	1,135	74	4,593	7,065	7,865	1,066	2,516	1,645	303	30,171	
まつり	3,273	6,518			6,681	3,409		2,133		3,294			25,308	
月別体験者数	8,619	15,428	8,734	6,362	12,263	14,455	18,489	21,305	4,154	11,140	6,012	5,272	132,233	
内訳	当日体験	7,187	12,371	5,340	3,880	11,208	6,459	6,663	8,137	1,306	6,023	3,058	3,802	75,434
	予約体験	846	958	774	987	905	602	928	1,100	627	1,273	661	1,143	10,804
	団体体験	586	2,099	2,620	1,495	150	7,394	10,898	12,068	2,221	3,844	2,293	327	45,995

(3) 年度別入館者数

年 度	入館者数(人)
昭和 61 年度	76,732
昭和 62 年度	151,068
昭和 63 年度	186,139
平成元年度	195,365
平成 2 年度	201,928
平成 3 年度	214,981
平成 4 年度	264,381
平成 5 年度	265,532
平成 6 年度	237,231
平成 7 年度	232,393
平成 8 年度	227,256
平成 9 年度	197,112
平成 10 年度	210,096
平成 11 年度	216,242
平成 12 年度	196,743
平成 13 年度	230,985
平成 14 年度	238,926
平成 15 年度	241,739
平成 16 年度	217,807
平成 17 年度	202,769
平成 18 年度	226,701
平成 19 年度	234,295
平成 20 年度	279,180
平成 21 年度	258,653
平成 22 年度	245,569
平成 23 年度	279,292
平成 24 年度	278,401
平成 25 年度	268,659
平成 26 年度	248,704
平成 27 年度	259,510
平成 28 年度	239,902
計	7,024,291



V. 友の会活動

1. 名 称

房総のむら友の会

2. 発足経緯

平成16年4月1日「千葉県立房総風土記の丘」と「千葉県立房総のむら」の統合に伴い「房総風土記の丘友の会」から「房総のむら友の会」へ名称の変更及び規則改正等が平成16年7月31日の総会により承認された。

3. 目 的

本会は、房総のむらの活動に協力し、また、博物館の諸活動を通して会員相互の教養の向上と親睦を図ることを目的とする。

4. 事 業

本会は、上記目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 研究会、見学会及び展覧会等の開催
- (2) 会報誌等の刊行
- (3) 房総のむらが行う調査、資料収集、整理、教育普及活動等についての協力と支援
- (4) 関係資料の頒布
- (5) その他本会の目的を達成するために必要ような事業

5. 会員数

区 分	栄町	成田市	その他県内	県外	計
普通会員	17	14	17	1	49
賛助会員	3	4	3	3	13

6. 活動状況

- (1) 平成28年度総会
- (2) 房総のむら写生コンクール共同開催
- (3) ふるさとまつり実行委員会及び関係者会議
- (4) 第40回ふるさとまつりの開催 11月3日(祝)文化の日 来場者数10,063人
- (5) 利用者サービス事業 自動販売機設置
- (6) 見学案内活動等 随時実施

千葉県立房総のむら 年報31 -平成28年度-
発行日 平成29年9月6日
編集・発行・印刷 千葉県立房総のむら指定管理者
公益財団法人千葉県教育振興財団
房総のむら
所在地 〒270-1506
千葉県印旛郡栄町龍角寺1028
電話 0476-95-3333
FAX 0476-95-3330

